

令和4年2月25日
【照会先】
 政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室
 統計管理官 廣瀬 滋樹
 室長補佐 成井 裕子
 (担当・内線)
 死亡・死産担当 年報第一係 (内線 7490)
 出生・婚姻・離婚担当 年報第二係 (内線 7491)
 (代表電話) 03-5253-1111
 (直通電話) 03-3595-2812

令和2年（2020） 人口動態統計（確定数）の概況

目	次	頁
調査の概要	1
結果の概要	3
(統計表)		
第1表	人口動態総覧	4
第2表-1	人口動態総覧の年次推移	5
第2表-2	人口動態総覧（率）の年次推移	7
第3表-1	人口動態総覧，都道府県（特別区－指定都市再掲）別	9
第3表-2	人口動態総覧（率），都道府県（特別区－指定都市再掲）別	11
第4表	母の年齢（5歳階級）・出生順位別にみた出生数	13
第5表	母の年齢（5歳階級）・出生順位別にみた合計特殊出生率（内訳）	14
第6表	性別にみた死因順位（第10位まで）別 死亡数・死亡率（人口10万対）・構成割合	15
第7表	死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）	16
(別表)	日本における外国人の人口動態、外国における日本人の人口動態、 前年以前発生分の人口動態	19
(人口)	諸率の算出に用いた人口	20
(参考)	年齢調整死亡率の基準人口について	22

調 査 の 概 要

- 1 調査の目的 人口動態調査^(※)は、我が国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。
※人口動態調査は、統計法に基づく基幹統計「人口動態統計」を作成するための統計調査である。
- 2 調査の対象及び客体 「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象としているが、本概況は、令和2年1年間に日本において発生した日本人の事象を客体としている。
- 3 調査の期間 令和2年1月1日～令和2年12月31日（2020年）
- 4 調査の方法 市区町村長は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の届書に基づいて人口動態調査票を作成する。
- 5 報告の系統 市区町村——保健所——都道府県——厚生労働省

┌保健所を・特別区└
 設置する市
- 6 結果の集計 集計は、厚生労働省政策統括官（統計・情報政策、労使関係担当）において行った。

<利用上の注意>

- 1 公表している人口動態統計の資料は次のとおりである。

人口動態統計速報	人口動態統計月報	人口動態統計年報
数値：調査票を作成した数 集計客体：日本における日本人及び外国人、並びに外国における日本人 （いずれも前年以前発生したものを含む） 公表：毎月 （調査月の約2か月後）	数値：概数 集計客体：日本における日本人 （前年以前発生除く） 公表：毎月 （調査月の約5か月後） ；毎年（年間合計） （調査年の翌年6月上旬）	数値：確定数 （概数に修正を加えたもの） 集計客体：日本における日本人 （日本における外国人、外国における日本人及び前年以前発生ものは別掲） 公表：毎年 （調査年の翌年9月） ※ただし、国勢調査年の分母に人口を用いる人口動態諸率については、国勢調査の年齢別人口確定後 刊行物：報告書 （刊行は令和4年10月頃）

- 2 表章記号の規約

計数のない場合	—
統計項目のあり得ない場合	・
計数不明又は計数を表章することが不適当な場合	…
比率が微小（0.05、0.00005未満）の場合	0.0、0.0000
減少数（率）の場合	△

なお、掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

- 3 用語の解説

自然増減：出生数から死亡数を減じたもの
 乳児死亡：生後1年未満の死亡
 新生児死亡：生後4週未満の死亡
 早期新生児死亡：生後1週未満の死亡
 死産：妊娠満12週以後の死児の出産
 周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

4 比率の解説（比率の算出に用いた人口は、「諸率の算出に用いた人口」である（20、21 ページ参照）。）

$$\text{出生率} = \frac{\text{年間出生数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{死亡率} = \frac{\text{年間死亡数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{乳児死亡率} = \frac{\text{年間乳児死亡数（生後1年未満の死亡数）}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$\text{新生児死亡率} = \frac{\text{年間新生児死亡数（生後4週（28日）未満の死亡数）}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$\text{自然増減率} = \frac{\text{年間自然増減数（年間出生数－年間死亡数）}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{死産率} = \frac{\text{年間死産数（妊娠満12週以後の死児の出産数）（総数・自然・人工）}}{\text{年間出産数（年間出生数＋年間死産数）}} \times 1,000$$

$$\text{周産期死亡率} = \frac{\text{年間周産期死亡数}}{\text{年間出生数＋年間の妊娠満22週以後の死産数}} \times 1,000$$

$$\text{妊娠満22週以後の死産率} = \frac{\text{年間の妊娠満22週以後の死産数}}{\text{年間出生数＋年間の妊娠満22週以後の死産数}} \times 1,000$$

$$\text{早期新生児死亡率} = \frac{\text{年間早期新生児死亡数（生後1週（7日）未満の死亡数）}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$\text{婚姻率} = \frac{\text{年間婚姻件数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{離婚率} = \frac{\text{年間離婚件数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{合計特殊出生率} = \left\{ \frac{\text{年間の母の年齢別出生数}}{\text{10月1日現在年齢別女性人口}} \right\} \text{の15歳から49歳までの合計}$$

〔全国値は、各歳別の出生数及び女性の日本人人口で算出したものを合計している。都道府県及び特別区―指定都市は、5歳階級別の出生数及び女性の日本人人口で算出し、5倍したものを合計している。分母に用いた人口は、全国は各歳別日本人人口、都道府県は平成22年までの国勢調査年次は5歳階級別日本人人口、平成27年、令和2年の国勢調査年次は各歳別日本人人口、他の年次は平成26年までは5歳階級別総人口、平成28年以降は5歳階級別日本人人口である。〕

合計特殊出生率は「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、1人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

算出に用いた15歳及び49歳の出生数にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。なお、年齢不詳は含まない。

$$\text{年齢調整死亡率} = \frac{\left\{ \left[\frac{\text{観察集団の各年齢（年齢階級）の死亡率}}{\text{（年齢階級）の人口}} \right] \times \left[\frac{\text{基準人口集団のその年齢（年齢階級）の人口}}{\text{（年齢階級）の人口}} \right] \right\} \text{の各年齢（年齢階級）の総和}}{\text{基準人口集団の総数}}$$

年齢調整死亡率は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口（平成27年モデル人口）にあてはめて算出した指標である。（22 ページ参照）

なお、計算式中の「観察集団の各年齢（年齢階級）の死亡率」は、1,000倍されたものである。

$$\text{死因別死亡率} = \frac{\text{年間の死因別死亡数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 100,000$$

結 果 の 概 要

1 出生数は減少

出生数は84万835人で、前年の86万5239人より2万4404人減少し、明治32年の人口動態調査開始以来最少となった。出生率(人口千対)は6.8で前年の7.0より低下し、合計特殊出生率は1.33で前年の1.36より低下した。(第1表)

母の年齢(5歳階級)別にみると、出生数は45～49歳の階級では前年より増加したが、その他の階級では減少した。合計特殊出生率の内訳は39歳以下の各階級で前年より低下したが、40歳以上の各階級では上昇した。なお、30～34歳の階級が最も高くなっている。(第4表(1)、第5表(1))

出生順位別にみると、出生数及び合計特殊出生率ともに、全ての出生順位で前年より減少・低下した(第4表(2)、第5表(2))。

母の年齢(5歳階級)別と出生順位別を併せてみると、合計特殊出生率は15～29歳の各階級ではいずれの出生順位についても前年より低下した(第5表(3))。

2 死亡数は減少

死亡数は137万2755人で、前年の138万1093人より8338人減少し、11年ぶりの減少となった。死亡率(人口千対)は11.1で前年の11.2より低下した。(第1表)

死因別にみると、悪性新生物<腫瘍>の死亡数は37万8385人(死亡総数に占める割合は27.6%)、死亡率(人口10万対)は306.6であり、前年と同様死因順位の第1位となった。なお、第2位は心疾患(同15.0%、166.6)、第3位は老衰(同9.6%、107.3)となった。

また、対前年増減をみると、肺炎は7万8450人で、前年より1万7068人と大きく減少している。

なお、新型コロナウイルス感染症は、3466人となっている。(第6表)

年齢調整死亡率(人口千対)は男13.3、女7.2で、男女とも前年の男13.5、女7.5より低下した(第1表)。

3 自然増減数は減少

出生数と死亡数の差である自然増減数は△53万1920人で、前年の△51万5854人より1万6066人減少している。

また、自然増減率(人口千対)は△4.3で前年の△4.2より低下し、実数・率ともに14年連続で減少・低下した。(第1表、第2表-1、第2表-2)

4 死産数は減少

死産数は1万7278胎で、前年の1万9454胎より2176胎減少し、死産率(出産(出生+死産)千対)は20.1で、前年の22.0より低下した(第1表)。

5 婚姻件数は減少

婚姻件数は52万5507組で、前年の59万9007組より7万3500組減少し、婚姻率(人口千対)は4.3で前年の4.8より低下した(第1表)。

6 離婚件数は減少

離婚件数は19万3253組で、前年の20万8496組より1万5243組減少し、離婚率(人口千対)は1.57で前年の1.69より低下した(第1表)。

(統計表)

第1表 人口動態総覧

	実 数				率 ¹⁾	
	令和2年 (2020)	令和元年 (2019)	対前年増減		令和2年 (2020)	令和元年 (2019)
			増減数(人)	増減率(%)		
出 生(人)	840 835	865 239	△ 24 404	△ 2.8	6.8	7.0
男	430 713	443 430	△ 12 717	△ 2.9	7.2	7.4
女	410 122	421 809	△ 11 687	△ 2.8	6.5	6.6
死 亡(人)	1 372 755	1 381 093	△ 8 338	△ 0.6	11.1	11.2
男	706 834	707 421	△ 587	△ 0.1	11.8	11.7
女	665 921	673 672	△ 7 751	△ 1.2	10.5	10.6
(再掲)						
乳児死亡(人)	1 512	1 654	△ 142	△ 8.6	1.8	1.9
新生児死亡	704	755	△ 51	△ 6.8	0.8	0.9
自然増減(人)	△ 531 920	△ 515 854	△ 16 066	…	△ 4.3	△ 4.2
死 産(胎)	17 278	19 454	△ 2 176	△11.2	20.1	22.0
自然死産	8 188	8 997	△ 809	△ 9.0	9.5	10.2
人工死産	9 090	10 457	△ 1 367	△13.1	10.6	11.8
周産期死亡(胎)	2 664	2 955	△ 291	△ 9.8	3.2	3.4
妊 娠 満 22 週 以 後 の 死 産	2 112	2 377	△ 265	△11.1	2.5	2.7
早 期 新 生 児 死 亡	552	578	△ 26	△ 4.5	0.7	0.7
婚 姻(組)	525 507	599 007	△ 73 500	△12.3	4.3	4.8
離 婚(組)	193 253	208 496	△ 15 243	△ 7.3	1.57	1.69

	令和2年 (2020)	令和元年 (2019)
合計特殊出生率	1.33	1.36
年齢調整死亡率 ¹⁾²⁾ 男	13.3	13.5
女	7.2	7.5

注：1) 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚・年齢調整死亡率は人口千対、乳児死亡・新生児死亡・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産(出生+死産)千対、周産期死亡・妊娠満22週以後の死産率は出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対の率である。

2) 年齢調整死亡率は、平成27年モデル人口で算出している。

第2表-1 人口動態総覧の年次推移

年次 ¹⁾	出生数 (人)	死亡数 (人)	(再掲)		自然増減数 (人)	
			乳児死亡数 (人)	新生児死亡数 (人)		
1947	昭和22年	2 678 792	1 138 238	205 360	84 204	1 540 554
48	23	2 681 624	950 610	165 406	73 855	1 731 014
49	24	2 696 638	945 444	168 467	72 432	1 751 194
1950	25	2 337 507	904 876	140 515	64 142	1 432 631
51	26	2 137 689	838 998	122 869	58 686	1 298 691
52	27	2 005 162	765 068	99 114	51 015	1 240 094
53	28	1 868 040	772 547	91 424	47 580	1 095 493
54	29	1 769 580	721 491	78 944	42 726	1 048 089
55	30	1 730 692	693 523	68 801	38 646	1 037 169
56	31	1 665 278	724 460	67 691	38 232	940 818
57	32	1 566 713	752 445	62 678	33 847	814 268
58	33	1 653 469	684 189	57 052	32 237	969 280
59	34	1 626 088	689 959	54 768	30 235	936 129
1960	35	1 606 041	706 599	49 293	27 362	899 442
61	36	1 589 372	695 644	45 465	26 255	893 728
62	37	1 618 616	710 265	42 797	24 777	908 351
63	38	1 659 521	670 770	38 442	22 965	988 751
64	39	1 716 761	673 067	34 967	21 344	1 043 694
65	40	1 823 697	700 438	33 742	21 260	1 123 259
66	41	1 360 974	670 342	26 212	16 296	690 632
67	42	1 935 647	675 006	28 928	19 248	1 260 641
68	43	1 871 839	686 555	28 600	18 326	1 185 284
69	44	1 889 815	693 787	26 874	17 116	1 196 028
1970	45	1 934 239	712 962	25 412	16 742	1 221 277
71	46	2 000 973	684 521	24 805	16 450	1 316 452
72	47	2 038 682	683 751	23 773	15 817	1 354 931
73	48	2 091 983	709 416	23 683	15 473	1 382 567
74	49	2 029 989	710 510	21 888	14 472	1 319 479
75	50	1 901 440	702 275	19 103	12 912	1 199 165
76	51	1 832 617	703 270	17 105	11 638	1 129 347
77	52	1 755 100	690 074	15 666	10 773	1 065 026
78	53	1 708 643	695 821	14 327	9 628	1 012 822
79	54	1 642 580	689 664	12 923	8 590	952 916
1980	55	1 576 889	722 801	11 841	7 796	854 088
81	56	1 529 455	720 262	10 891	7 188	809 193
82	57	1 515 392	711 883	9 969	6 425	803 509
83	58	1 508 687	740 038	9 406	5 894	768 649
84	59	1 489 780	740 247	8 920	5 527	749 533
85	60	1 431 577	752 283	7 899	4 910	679 294
86	61	1 382 946	750 620	7 251	4 296	632 326
87	62	1 346 658	751 172	6 711	3 933	595 486
88	63	1 314 006	793 014	6 265	3 592	520 992
89	平成元年	1 246 802	788 594	5 724	3 214	458 208
1990	2	1 221 585	820 305	5 616	3 179	401 280
91	3	1 223 245	829 797	5 418	2 978	393 448
92	4	1 208 989	856 643	5 477	2 905	352 346
93	5	1 188 282	878 532	5 169	2 765	309 750
94	6	1 238 328	875 933	5 261	2 889	362 395
95	7	1 187 064	922 139	5 054	2 615	264 925
96	8	1 206 555	896 211	4 546	2 438	310 344
97	9	1 191 665	913 402	4 403	2 307	278 263
98	10	1 203 147	936 484	4 380	2 353	266 663
99	11	1 177 669	982 031	4 010	2 137	195 638
2000	12	1 190 547	961 653	3 830	2 106	228 894
01	13	1 170 662	970 331	3 599	1 909	200 331
02	14	1 153 855	982 379	3 497	1 937	171 476
03	15	1 123 610	1 014 951	3 364	1 879	108 659
04	16	1 110 721	1 028 602	3 122	1 622	82 119
05	17	1 062 530	1 083 796	2 958	1 510	△ 21 266
06	18	1 092 674	1 084 451	2 864	1 444	8 223
07	19	1 089 818	1 108 334	2 828	1 434	△ 18 516
08	20	1 091 156	1 142 407	2 798	1 331	△ 51 251
09	21	1 070 036	1 141 865	2 556	1 254	△ 71 829
2010	22	1 071 305	1 197 014	2 450	1 167	△ 125 709
11	23	1 050 807	1 253 068	2 463	1 147	△ 202 261
12	24	1 037 232	1 256 359	2 299	1 065	△ 219 127
13	25	1 029 817	1 268 438	2 185	1 026	△ 238 621
14	26	1 003 609	1 273 025	2 080	952	△ 269 416
15	27	1 005 721	1 290 510	1 916	902	△ 284 789
16	28	977 242	1 308 158	1 929	875	△ 330 916
17	29	946 146	1 340 567	1 762	833	△ 394 421
18	30	918 400	1 362 470	1 748	801	△ 444 070
19	令和元年	865 239	1 381 093	1 654	755	△ 515 854
2020	2	840 835	1 372 755	1 512	704	△ 531 920

注：平成16・18・21～29年の都道府県からの報告漏れ(平成31年3月29日公表)による再集計を行ったことにより、平成29年以前の概況とは数値が一致しない箇所がある。

1) 昭和47年以前は沖縄県を含まない。

死産数(胎)			周産期死亡数 ²⁾ (胎)	婚姻件数(組)	離婚件数(組)
総数	自然死産	人工死産			
123 837	…	…	…	934 170	79 551
4) 143 963	* 104 325	* 31 055	…	953 999	79 032
4) 192 677	* 114 161	* 75 585	…	842 170	82 575
216 974	106 594	110 380	…	715 081	83 689
217 231	101 237	115 994	…	671 905	82 331
203 824	94 508	109 316	…	676 995	79 021
193 274	89 751	103 523	…	682 077	75 255
187 119	87 201	99 918	…	697 809	76 759
183 265	85 159	98 106	…	714 861	75 267
179 007	86 558	92 449	…	715 934	72 040
176 353	86 895	89 458	…	773 362	71 651
185 148	92 282	92 866	…	826 902	74 004
181 893	92 688	89 205	…	847 135	72 455
179 281	93 424	85 857	…	866 115	69 410
179 895	96 032	83 863	…	890 158	69 323
177 363	97 256	80 107	…	928 341	71 394
175 424	97 711	77 713	…	937 516	69 996
168 046	97 357	70 689	…	963 130	72 306
161 617	94 476	67 141	…	954 852	77 195
148 248	83 253	64 995	…	940 120	79 432
149 389	90 938	58 451	…	953 096	83 478
143 259	87 381	55 878	…	956 312	87 327
139 211	85 788	53 423	…	984 142	91 280
135 095	84 073	51 022	…	1 029 405	95 937
130 920	83 827	47 093	…	1 091 229	103 595
125 154	81 741	43 413	…	1 099 984	108 382
116 171	78 613	37 558	…	1 071 923	111 877
109 738	74 618	35 120	…	1 000 455	113 622
101 862	67 643	34 219	…	941 628	119 135
101 930	64 046	37 884	…	871 543	124 512
95 247	60 330	34 917	…	821 029	129 485
87 463	55 818	31 645	…	793 257	132 146
82 311	51 083	31 228	36 190	788 505	135 250
77 446	47 651	29 795	32 422	774 702	141 689
79 222	46 296	32 926	30 274	776 531	154 221
78 107	44 135	33 972	28 204	781 252	163 980
71 941	40 108	31 833	25 925	762 552	179 150
72 361	37 976	34 385	25 149	739 991	178 746
69 009	33 114	35 895	22 379	735 850	166 640
65 678	31 050	34 628	20 389	710 962	166 054
63 834	29 956	33 878	18 699	696 173	158 227
59 636	26 804	32 832	16 839	707 716	153 600
55 204	24 558	30 646	15 183	708 316	157 811
53 892	23 383	30 509	13 704	722 138	157 608
50 510	22 317	28 193	10 426	742 264	168 969
48 896	21 689	27 207	9 888	754 441	179 191
45 090	20 205	24 885	9 226	792 658	188 297
42 962	19 754	23 208	9 286	782 738	195 106
39 403	18 262	21 141	8 412	791 888	199 016
39 536	18 329	21 207	8 080	795 080	206 955
39 546	17 453	22 093	7 624	775 651	222 635
38 988	16 936	22 052	7 447	784 595	243 183
38 452	16 711	21 741	7 102	762 028	250 529
38 393	16 200	22 193	6 881	798 138	264 246
37 467	15 704	21 763	6 476	799 999	285 911
36 978	15 161	21 817	6 333	757 331	289 836
35 330	14 644	20 686	5 929	740 191	283 854
34 365	14 288	20 077	5 541	720 418	270 804
31 818	13 502	18 316	5 149	714 265	261 917
30 911	13 424	17 487	5 100	730 973	257 475
29 313	13 107	16 206	4 906	719 822	254 832
28 177	12 625	15 552	4 720	726 106	251 136
27 005	12 214	14 791	4 519	707 740	253 354
26 560	12 245	14 315	4 515	700 222	251 379
25 751	11 940	13 811	4 315	661 898	235 720
24 800	11 448	13 352	4 133	668 870	235 407
24 102	10 938	13 164	3 862	660 622	231 385
23 526	10 906	12 620	3 751	643 783	222 115
22 621	10 864	11 757	3 729	635 225	226 238
20 941	10 070	10 871	3 518	620 707	216 856
20 364	9 740	10 624	3 309	606 952	212 296
19 614	9 252	10 362	2 999	586 481	208 333
19 454	8 997	10 457	2 955	599 007	208 496
17 278	8 188	9 090	2 664	525 507	193 253

(参考)

周産期死亡数(妊娠満28週以後) ³⁾ (胎)	年次 ¹⁾	
…	昭和22年	1947
…	23	48
…	24	49
108 843	25	1950
99 865	26	51
91 527	27	52
85 932	28	53
79 776	29	54
75 918	30	55
75 706	31	56
70 502	32	57
72 625	33	58
69 912	34	59
66 552	35	1960
65 063	36	61
62 650	37	62
60 049	38	63
56 827	39	64
54 904	40	65
42 583	41	66
50 846	42	67
45 921	43	68
43 419	44	69
41 917	45	1970
40 900	46	71
38 754	47	72
37 598	48	73
34 383	49	74
30 513	50	75
27 133	51	76
24 708	52	77
22 217	53	78
20 481	54	79
18 385	55	1980
16 531	56	81
15 303	57	82
14 035	58	83
12 998	59	84
11 470	60	85
10 148	61	86
9 317	62	87
8 508	63	88
7 450	平成元年	89
7 001	2	1990
6 544	3	91
6 321	4	92
5 989	5	93
6 134	6	94
5 526	7	95
5 321	8	96
4 974	9	97
4 927	10	98
4 665	11	99
4 562	12	2000
4 238	13	01
4 224	14	02
3 995	15	03
3 671	16	04
3 492	17	05
3 420	18	06
3 306	19	07
3 178	20	08
3 096	21	09
3 065	22	2010
2 961	23	11
2 759	24	12
2 649	25	13
2 502	26	14
2 495	27	15
2 377	28	16
2 242	29	17
1 997	30	18
1 953	令和元年	19
1 805	2	2020

2) 周産期死亡数は妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものである。

3) (参考)の周産期死亡数(妊娠満28週以後)は妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものである。平成7年から、周産期死亡のうち死産については妊娠満28週以後から妊娠満22週以後に変更されたが、継続観察のため本数値を参考として掲載している。

4) 死産数の総数の昭和23、24年には自然死産・人工死産の不詳を含む。なお、*印は概数である。

第2表-2 人口動態総覧（率）の年次推移

年次 ¹⁾	出生率 (人口千対)	死亡率 (人口千対)	乳児 死亡率 (出生千対)	新生児 死亡率 (出生千対)	自然 増減率 (人口千対)	死産率 ²⁾ (出産千対)			周産期 死亡率 ³⁾ (出産千対)	
						総 数	自 然 死 産 率	人 工 死 産 率		
										総 数
1947	昭和22年	34.3	14.6	76.7	31.4	19.7	44.2
48	23	33.5	11.9	61.7	27.5	21.6	50.9	* 36.9	* 10.9	...
49	24	33.0	11.6	62.5	26.9	21.4	66.7	* 39.1	* 25.9	...
1950	25	28.1	10.9	60.1	27.4	17.2	84.9	41.7	43.2	...
51	26	25.3	9.9	57.5	27.5	15.4	92.2	43.0	49.3	...
52	27	23.4	8.9	49.4	25.4	14.4	92.3	42.8	49.5	...
53	28	21.5	8.9	48.9	25.5	12.6	93.8	43.5	50.2	...
54	29	20.0	8.2	44.6	24.1	11.9	95.6	44.6	51.1	...
55	30	19.4	7.8	39.8	22.3	11.6	95.8	44.5	51.3	...
56	31	18.4	8.0	40.6	23.0	10.4	97.1	46.9	50.1	...
57	32	17.2	8.3	40.0	21.6	8.9	101.2	49.9	51.3	...
58	33	18.0	7.4	34.5	19.5	10.5	100.7	50.2	50.5	...
59	34	17.5	7.4	33.7	18.6	10.1	100.6	51.3	49.3	...
1960	35	17.2	7.6	30.7	17.0	9.6	100.4	52.3	48.1	...
61	36	16.9	7.4	28.6	16.5	9.5	101.7	54.3	47.4	...
62	37	17.0	7.5	26.4	15.3	9.5	98.8	54.2	44.6	...
63	38	17.3	7.0	23.2	13.8	10.3	95.6	53.3	42.4	...
64	39	17.7	6.9	20.4	12.4	10.7	89.2	51.7	37.5	...
65	40	18.6	7.1	18.5	11.7	11.4	81.4	47.6	33.8	...
66	41	13.7	6.8	19.3	12.0	7.0	98.2	55.2	43.1	...
67	42	19.4	6.8	14.9	9.9	12.7	71.6	43.6	28.0	...
68	43	18.6	6.8	15.3	9.8	11.8	71.1	43.4	27.7	...
69	44	18.5	6.8	14.2	9.1	11.7	68.6	42.3	26.3	...
1970	45	18.8	6.9	13.1	8.7	11.8	65.3	40.6	24.7	...
71	46	19.2	6.6	12.4	8.2	12.6	61.4	39.3	22.1	...
72	47	19.3	6.5	11.7	7.8	12.8	57.8	37.8	20.1	...
73	48	19.4	6.6	11.3	7.4	12.8	52.6	35.6	17.0	...
74	49	18.6	6.5	10.8	7.1	12.1	51.3	34.9	16.4	...
75	50	17.1	6.3	10.0	6.8	10.8	50.8	33.8	17.1	...
76	51	16.3	6.3	9.3	6.4	10.0	52.7	33.1	19.6	...
77	52	15.5	6.1	8.9	6.1	9.4	51.5	32.6	18.9	...
78	53	14.9	6.1	8.4	5.6	8.8	48.7	31.1	17.6	...
79	54	14.2	6.0	7.9	5.2	8.3	47.7	29.6	18.1	21.6
1980	55	13.6	6.2	7.5	4.9	7.3	46.8	28.8	18.0	20.2
81	56	13.0	6.1	7.1	4.7	6.9	49.2	28.8	20.5	19.5
82	57	12.8	6.0	6.6	4.2	6.8	49.0	27.7	21.3	18.3
83	58	12.7	6.2	6.2	3.9	6.5	45.5	25.4	20.1	16.9
84	59	12.5	6.2	6.0	3.7	6.3	46.3	24.3	22.0	16.6
85	60	11.9	6.3	5.5	3.4	5.6	46.0	22.1	23.9	15.4
86	61	11.4	6.2	5.2	3.1	5.2	45.3	21.4	23.9	14.6
87	62	11.1	6.2	5.0	2.9	4.9	45.3	21.2	24.0	13.7
88	63	10.8	6.5	4.8	2.7	4.3	43.4	19.5	23.9	12.7
89	平成元年	10.2	6.4	4.6	2.6	3.7	42.4	18.9	23.5	12.1
1990	2	10.0	6.7	4.6	2.6	3.3	42.3	18.3	23.9	11.1
91	3	9.9	6.7	4.4	2.4	3.2	39.7	17.5	22.1	8.5
92	4	9.8	6.9	4.5	2.4	2.9	38.9	17.2	21.6	8.1
93	5	9.6	7.1	4.3	2.3	2.5	36.6	16.4	20.2	7.7
94	6	10.0	7.1	4.2	2.3	2.9	33.5	15.4	18.1	7.5
95	7	9.6	7.4	4.3	2.2	2.1	32.1	14.9	17.2	7.0
96	8	9.7	7.2	3.8	2.0	2.5	31.7	14.7	17.0	6.7
97	9	9.5	7.3	3.7	1.9	2.2	32.1	14.2	17.9	6.4
98	10	9.6	7.5	3.6	2.0	2.1	31.4	13.6	17.8	6.2
99	11	9.4	7.8	3.4	1.8	1.6	31.6	13.7	17.9	6.0
2000	12	9.5	7.7	3.2	1.8	1.8	31.2	13.2	18.1	5.8
01	13	9.3	7.7	3.1	1.6	1.6	31.0	13.0	18.0	5.5
02	14	9.2	7.8	3.0	1.7	1.4	31.1	12.7	18.3	5.5
03	15	8.9	8.0	3.0	1.7	0.9	30.5	12.6	17.8	5.3
04	16	8.8	8.2	2.8	1.5	0.7	30.0	12.5	17.5	5.0
05	17	8.4	8.6	2.8	1.4	△ 0.2	29.1	12.3	16.7	4.8
06	18	8.7	8.6	2.6	1.3	0.1	27.5	11.9	15.6	4.7
07	19	8.6	8.8	2.6	1.3	△ 0.1	26.2	11.7	14.5	4.5
08	20	8.7	9.1	2.6	1.2	△ 0.4	25.2	11.3	13.9	4.3
09	21	8.5	9.1	2.4	1.2	△ 0.6	24.6	11.1	13.5	4.2
2010	22	8.5	9.5	2.3	1.1	△ 1.0	24.2	11.2	13.0	4.2
11	23	8.3	9.9	2.3	1.1	△ 1.6	23.9	11.1	12.8	4.1
12	24	8.2	10.0	2.2	1.0	△ 1.7	23.4	10.8	12.6	4.0
13	25	8.2	10.1	2.1	1.0	△ 1.9	22.9	10.4	12.5	3.7
14	26	8.0	10.1	2.1	0.9	△ 2.1	22.9	10.6	12.3	3.7
15	27	8.0	10.3	1.9	0.9	△ 2.3	22.0	10.6	11.4	3.7
16	28	7.8	10.5	2.0	0.9	△ 2.6	21.0	10.1	10.9	3.6
17	29	7.6	10.8	1.9	0.9	△ 3.2	21.1	10.1	11.0	3.5
18	30	7.4	11.0	1.9	0.9	△ 3.6	20.9	9.9	11.0	3.3
19	令和元年	7.0	11.2	1.9	0.9	△ 4.2	22.0	10.2	11.8	3.4
2020	2	6.8	11.1	1.8	0.8	△ 4.3	20.1	9.5	10.6	3.2

注：平成16・18・21～29年の都道府県からの報告漏れ(平成31年3月29日公表)による再集計を行ったことにより、平成29年以前の概況とは数値が一致しない箇所がある。

1) 昭和47年以前は沖縄県を含まない。

2) 死産率は死産数を出産数(死産数に出生数を加えたもの)で除したものである。なお、*印は概数による率である。

3) 周産期死亡率は周産期死亡数を出産数(妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの)で除したものである。

(参考)

婚姻率 (人口千対)	離婚率 (人口千対)	合計特殊 出生率	年齢調整死亡率 ⁴⁾ <平成27年モデル人口> (人口千対)		年齢調整死亡率 <昭和60年モデル人口> (人口千対)		周産期 死亡率 ⁵⁾ (妊娠満28週以後) (出生千対)	年次 ¹⁾	
			男	女	男	女			
12.0	1.02	4.54	23.6	18.3	...	昭和22年	1947
11.9	0.99	4.40	19.3	15.4	...	23	48
10.3	1.01	4.32	18.9	15.0	...	24	49
8.6	1.01	3.65	18.6	14.6	46.6	25	1950
7.9	0.97	3.26	16.9	13.4	46.7	26	51
7.9	0.92	2.98	15.7	12.4	45.6	27	52
7.8	0.86	2.69	16.4	12.6	46.0	28	53
7.9	0.87	2.48	15.2	11.3	45.1	29	54
8.0	0.84	2.37	14.8	11.0	43.9	30	55
7.9	0.80	2.22	15.6	11.5	45.5	31	56
8.5	0.79	2.04	16.3	11.8	45.0	32	57
9.0	0.80	2.11	14.4	10.4	43.9	33	58
9.1	0.78	2.04	14.4	10.2	43.0	34	59
9.3	0.74	2.00	14.8	10.4	41.4	35	1960
9.4	0.74	1.96	14.3	10.0	40.9	36	61
9.8	0.75	1.98	14.6	10.0	38.7	37	62
9.7	0.73	2.00	13.4	9.3	36.2	38	63
9.9	0.74	2.05	13.2	9.1	33.1	39	64
9.7	0.79	2.14	13.7	9.3	30.1	40	65
9.5	0.80	1.58	12.7	8.7	31.3	41	66
9.6	0.84	2.23	12.6	8.5	26.3	42	67
9.5	0.87	2.13	12.5	8.4	24.5	43	68
9.6	0.89	2.13	12.4	8.2	23.0	44	69
10.0	0.93	2.13	12.3	8.2	21.7	45	1970
10.5	0.99	2.16	11.5	7.6	20.4	46	71
10.4	1.02	2.14	11.2	7.4	19.0	47	72
9.9	1.04	2.14	11.2	7.4	18.0	48	73
9.1	1.04	2.05	10.9	7.2	16.9	49	74
8.5	1.07	1.91	10.4	6.9	16.0	50	75
7.8	1.11	1.85	10.1	6.6	14.8	51	76
7.2	1.14	1.80	9.6	6.2	14.1	52	77
6.9	1.15	1.79	9.4	6.0	13.0	53	78
6.8	1.17	1.77	9.0	5.7	12.5	54	79
6.7	1.22	1.75	9.2	5.8	11.7	55	1980
6.6	1.32	1.74	8.9	5.6	10.8	56	81
6.6	1.39	1.77	8.5	5.2	10.1	57	82
6.4	1.51	1.80	8.6	5.2	9.3	58	83
6.2	1.50	1.81	8.3	5.0	8.7	59	84
6.1	1.39	1.76	8.1	4.8	8.0	60	85
5.9	1.37	1.72	7.8	4.6	7.3	61	86
5.7	1.30	1.69	7.6	4.4	6.9	62	87
5.8	1.26	1.66	7.7	4.5	6.5	63	88
5.8	1.29	1.57	7.4	4.2	6.0	64	89
5.9	1.28	1.54	7.5	4.2	5.7	2	1990
6.0	1.37	1.53	7.4	4.1	5.3	3	91
6.1	1.45	1.50	7.4	4.0	5.2	4	92
6.4	1.52	1.46	7.3	4.0	5.0	5	93
6.3	1.57	1.50	7.1	3.8	5.0	6	94
6.4	1.60	1.42	7.2	3.8	4.7	7	95
6.4	1.66	1.43	6.8	3.6	4.4	8	96
6.2	1.78	1.39	6.7	3.5	4.2	9	97
6.3	1.94	1.38	6.6	3.4	4.1	10	98
6.1	2.00	1.34	6.7	3.4	4.0	11	99
6.4	2.10	1.36	6.3	3.2	3.8	12	2000
6.4	2.27	1.33	6.2	3.1	3.6	13	01
6.0	2.30	1.32	6.0	3.0	3.7	14	02
5.9	2.25	1.29	6.0	3.0	3.6	15	03
5.7	2.15	1.29	5.9	3.0	3.3	16	04
5.7	2.08	1.26	16.6	8.9	5.9	3.0	3.3	17	05
5.8	2.04	1.32	15.9	8.6	5.7	2.9	3.1	18	06
5.7	2.02	1.34	15.7	8.5	5.6	2.8	3.0	19	07
5.8	1.99	1.37	15.7	8.5	5.6	2.8	2.9	20	08
5.6	2.01	1.37	15.2	8.1	5.4	2.7	2.9	21	09
5.5	1.99	1.39	15.6	8.3	5.4	2.7	2.9	22	2010
5.2	1.87	1.39	15.7	8.5	5.5	2.9	2.8	23	11
5.3	1.87	1.41	15.3	8.3	5.2	2.7	2.7	24	12
5.3	1.84	1.43	14.9	8.1	5.1	2.7	2.6	25	13
5.1	1.77	1.42	14.5	7.9	5.0	2.6	2.5	26	14
5.1	1.81	1.45	14.3	7.9	4.9	2.6	2.5	27	15
5.0	1.73	1.44	14.1	7.7	4.8	2.5	2.4	28	16
4.9	1.70	1.43	14.0	7.6	4.7	2.5	2.4	29	17
4.7	1.68	1.42	13.8	7.6	4.6	2.5	2.2	30	18
4.8	1.69	1.36	13.5	7.5	4.6	2.4	2.3	令和元年	19
4.3	1.57	1.33	13.3	7.2	4.5	2.4	2.1	2	2020

4) 年齢調整死亡率の平成27年モデル人口については、令和3年調査結果において昭和25年～平成12年(5年ごと)まで遡及する予定である。

5) (参考)の周産期死亡率(妊娠満28週以後)は妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出生数で除いたものである。平成7年から、周産期死亡のうち死産については妊娠満28週以後から妊娠満22週以後に変更されたが、継続観察のため本数値を参考として掲載している。

第3表-1 人口動態総覧，都道府県（特別区-指定都市再掲）別

都道府県 ¹⁾	出生数(人)			死亡数(人)			(再掲)			新生児死亡数(人)
	総数	男	女	総数	男	女	乳児死亡数(人)			
							総数	男	女	
全 国	840 835	430 713	410 122	1 372 755	706 834	665 921	1 512	800	712	704
北海道	29 523	15 187	14 336	65 078	32 794	32 284	59	29	30	25
青森	6 837	3 493	3 344	17 905	8 942	8 963	18	11	7	15
岩手	6 718	3 415	3 303	17 204	8 443	8 761	8	6	2	3
宮城	14 480	7 400	7 080	24 632	12 454	12 178	27	11	16	15
秋田	4 499	2 293	2 206	15 379	7 619	7 760	9	8	1	4
山形	6 217	3 224	2 993	15 348	7 381	7 967	14	8	6	9
福島	11 215	5 737	5 478	24 515	12 228	12 287	28	15	13	11
茨城	17 389	8 820	8 569	32 931	17 438	15 493	45	22	23	14
栃木	11 808	6 152	5 656	21 702	11 154	10 548	25	14	11	13
群馬	11 660	6 008	5 652	23 286	12 044	11 242	18	6	12	10
埼玉	47 328	24 137	23 191	70 758	38 643	32 115	75	36	39	32
千葉	40 168	20 470	19 698	62 118	33 803	28 315	84	42	42	40
東京	99 661	51 169	48 492	121 219	63 512	57 707	135	65	70	61
神奈川	60 865	31 276	29 589	84 601	45 362	39 239	96	52	44	51
新潟	12 981	6 616	6 365	29 455	14 652	14 803	20	10	10	11
富山	6 256	3 236	3 020	12 981	6 403	6 578	11	6	5	5
石川	7 712	3 973	3 739	12 721	6 385	6 336	13	6	7	6
福井	5 313	2 678	2 635	9 286	4 644	4 642	24	9	15	14
山梨	5 184	2 652	2 532	9 796	4 985	4 811	11	9	2	7
長野	12 864	6 560	6 304	25 428	12 673	12 755	26	20	6	15
岐阜	12 092	6 204	5 888	22 720	11 506	11 214	22	14	8	10
静岡	22 497	11 509	10 988	42 191	21 839	20 352	46	25	21	22
愛知	55 613	28 610	27 003	70 518	37 698	32 820	95	58	37	48
三重	11 141	5 809	5 332	20 716	10 502	10 214	27	14	13	14
滋賀	10 437	5 363	5 074	13 039	6 661	6 378	19	8	11	11
京都	16 440	8 363	8 077	26 860	13 718	13 142	21	10	11	6
大阪	61 878	31 745	30 133	91 644	49 011	42 633	112	63	49	46
兵庫	36 953	18 808	18 145	58 654	30 259	28 395	62	40	22	25
奈良	7 831	4 021	3 810	14 678	7 526	7 152	13	6	7	6
和歌山	5 732	2 933	2 799	12 610	6 242	6 368	8	3	5	2
鳥取	3 783	1 949	1 834	7 096	3 464	3 632	5	2	3	2
島根	4 473	2 290	2 183	9 585	4 581	5 004	12	6	6	8
岡山	13 521	6 917	6 604	21 788	10 995	10 793	20	13	7	8
広島	19 606	10 104	9 502	30 244	15 258	14 986	30	13	17	13
山口	8 203	4 184	4 019	18 477	9 146	9 331	12	7	5	4
徳島	4 521	2 337	2 184	9 886	4 815	5 071	16	10	6	9
香川	6 179	3 105	3 074	12 183	6 138	6 045	9	5	4	5
愛媛	8 102	4 265	3 837	18 036	8 787	9 249	7	-	7	3
高知	4 082	2 044	2 038	9 998	4 917	5 081	11	4	7	4
福岡	38 966	19 782	19 184	53 273	26 486	26 787	71	37	34	32
佐賀	6 004	3 091	2 913	9 963	4 831	5 132	11	9	2	6
長崎	9 182	4 715	4 467	17 646	8 500	9 146	22	12	10	11
熊本	13 011	6 662	6 349	21 156	10 367	10 789	22	11	11	8
大分	7 582	3 858	3 724	14 444	7 137	7 307	13	8	5	7
宮崎	7 720	3 923	3 797	14 140	7 006	7 134	17	8	9	7
鹿児島	11 638	5 974	5 664	21 501	10 398	11 103	24	8	16	7
沖縄	14 943	7 637	7 306	12 390	6 703	5 687	39	21	18	19
外国	27	15	12	120	82	38	-	-	-	-
不詳	.	.	.	856	702	154	-	-	-	-
(再掲)										
東京都の区部	72 621	37 174	35 447	80 955	42 351	38 604	97	48	49	40
札幌市	12 259	6 310	5 949	20 261	10 077	10 184	20	12	8	7
仙台市	7 843	4 097	3 746	4 097	4 717	4 448	15	7	8	8
さいたま市	10 006	5 062	4 944	11 219	5 968	5 251	9	3	6	6
千葉市	5 976	3 063	2 913	9 352	5 211	4 141	15	8	7	8
横浜市	24 828	12 742	12 086	33 619	17 951	15 668	42	21	21	28
川崎市	12 480	6 399	6 081	11 594	6 412	5 182	18	10	8	8
相模原市	4 563	2 329	2 234	6 671	3 651	3 020	8	6	2	6
新潟市	5 154	2 651	2 503	8 974	4 500	4 474	4	1	3	2
静岡市	4 254	2 183	2 071	8 239	4 232	4 007	8	6	2	6
浜松市	5 365	2 749	2 616	8 454	4 378	4 076	12	5	7	4
名古屋市	17 538	9 001	8 537	23 120	12 213	10 907	23	10	13	13
京都市	9 251	4 707	4 544	14 880	7 504	7 376	15	7	8	4
大阪市	20 152	10 291	9 861	29 598	16 160	13 438	44	24	20	19
堺市	5 827	3 009	2 818	8 722	4 675	4 047	9	5	4	3
神戸市	9 765	5 010	4 755	15 870	8 144	7 726	19	16	3	5
岡山市	5 627	2 822	2 805	6 786	3 418	3 368	5	4	1	2
広島市	9 179	4 730	4 449	10 296	5 349	4 947	14	5	9	7
北九州市	6 459	3 244	3 215	11 256	5 663	5 593	13	6	7	6
福岡市	13 079	6 642	6 437	12 588	6 293	6 295	25	14	11	13
熊本市	6 101	3 129	2 972	7 090	3 515	3 575	16	8	8	7

注：1）都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

自然増減数 (人)	死産数(胎)			周産期死亡数(胎)			婚姻件数 (組)	離婚件数 (組)	都道府県 ¹⁾
	総数	自然死産	人工死産	総数	妊娠22週以後の死産	満期以後の新生児死亡			
△ 531 920	17 278	8 188	9 090	2 664	2 112	552	525 507	193 253	全 国
△ 35 555	728	304	424	92	75	17	20 904	9 070	北 海 道
△ 11 068	145	87	58	32	17	15	4 032	1 915	青 森 県
△ 10 486	150	90	60	21	19	2	3 918	1 679	岩 手 県
△ 10 152	311	141	170	56	41	15	8 921	3 553	宮 城 県
△ 10 880	98	63	35	18	15	3	2 686	1 213	秋 田 県
△ 9 131	119	66	53	22	16	6	3 530	1 362	山 形 県
△ 13 300	261	106	155	44	37	7	6 674	2 969	福 島 県
△ 15 542	340	157	183	43	33	10	10 622	4 403	茨 城 県
△ 9 894	262	124	138	44	33	11	7 396	3 037	茨 城 県
△ 11 626	276	132	144	44	35	9	7 044	2 857	栃 木 県
△ 23 430	1 012	447	565	133	107	26	29 260	10 659	埼 玉 県
△ 21 950	833	409	424	160	128	32	24 996	9 187	千 葉 県
△ 21 558	2 076	955	1 121	296	252	44	73 931	20 783	東 京 都
△ 23 736	1 357	574	783	200	157	43	39 641	13 509	神 奈 川 県
△ 16 474	239	114	125	41	33	8	7 570	2 637	新 潟 県
△ 6 725	116	53	63	22	17	5	3 720	1 239	富 石 県
△ 5 009	131	65	66	29	25	4	4 336	1 474	山 川 県
△ 3 973	93	50	43	22	11	11	3 029	1 052	福 井 県
△ 4 612	103	66	37	24	17	7	3 182	1 296	山 梨 県
△ 12 564	258	133	125	49	37	12	7 701	2 910	山 梨 県
△ 10 628	206	101	105	26	19	7	7 003	2 834	岐 阜 県
△ 19 694	393	194	199	79	61	18	13 846	5 474	静 岡 県
△ 14 905	1 012	533	479	168	132	36	35 390	11 713	愛 知 県
△ 9 575	211	92	119	32	23	9	6 855	2 759	滋 賀 県
△ 2 602	184	93	91	28	20	8	5 878	2 050	滋 賀 県
△ 10 420	297	148	149	53	47	6	10 197	3 742	京 都 府
△ 29 766	1 247	514	733	150	117	33	40 989	14 832	大 阪 府
△ 21 701	706	363	343	120	101	19	21 964	8 370	兵 庫 県
△ 6 847	158	73	85	26	20	6	4 574	1 831	兵 庫 県
△ 6 878	111	45	66	20	18	2	3 527	1 529	和 歌 山 県
△ 3 313	88	52	36	13	11	2	2 098	814	鳥 取 県
△ 5 112	91	60	31	24	18	6	2 398	877	島 根 県
△ 8 267	267	121	146	33	27	6	7 852	2 986	岡 山 県
△ 10 638	388	200	188	62	52	10	11 765	4 233	山 口 県
△ 10 274	148	80	68	18	15	3	4 810	1 988	山 口 県
△ 5 365	93	48	45	20	11	9	2 609	1 081	徳 島 県
△ 6 004	124	55	69	24	19	5	3 786	1 498	香 川 県
△ 9 934	193	101	92	27	24	3	4 903	2 001	愛 媛 県
△ 5 916	76	33	43	14	11	3	2 440	1 149	高 知 県
△ 14 307	820	373	447	109	87	22	22 745	8 955	福 岡 県
△ 3 959	116	72	44	25	20	5	3 031	1 235	佐 賀 県
△ 8 464	192	96	96	26	16	10	4 900	1 976	長 崎 県
△ 8 145	282	132	150	33	28	5	6 793	2 797	熊 本 県
△ 6 862	159	91	68	36	30	6	4 406	1 889	熊 本 県
△ 6 420	195	99	96	19	17	2	4 148	1 905	宮 崎 県
△ 9 863	278	123	155	34	27	7	6 131	2 521	鹿 児 島 県
△ 2 553	323	153	170	52	35	17	7 376	3 410	沖 縄 県
△ 93	5	3	2	1	1	-	.	.	外 国
△ .	7	4	3	-	-	-	.	.	不 詳
△ 8 334	1 520	698	822	203	179	24	57 796	14 873	(再掲) 東 京 都 の 区 部
△ 8 002	295	116	179	32	28	4	9 131	3 691	札 幌 市
△ 1 322	147	59	88	25	17	8	5 025	1 642	仙 台 市
△ 1 213	193	94	99	24	20	4	5 999	1 816	さい たま 市
△ 3 376	119	63	56	25	19	6	3 959	1 438	千 葉 市
△ 8 791	559	230	329	87	63	24	16 100	5 383	横 浜 市
△ 886	258	109	149	41	36	5	8 761	2 215	川 崎 市
△ 2 108	114	44	70	16	10	6	2 880	1 128	相 模 原 市
△ 3 820	96	49	47	18	16	2	3 100	960	新 潟 市
△ 3 985	79	38	41	17	12	5	2 735	1 024	静 岡 市
△ 3 089	91	47	44	19	16	3	3 193	1 113	浜 松 市
△ 5 582	304	145	159	49	36	13	12 431	3 897	名 古 屋 市
△ 5 629	165	76	89	35	31	4	6 270	2 182	京 都 市
△ 9 446	442	182	260	44	31	13	16 262	5 219	大 阪 市
△ 2 895	114	50	64	17	15	2	3 568	1 310	堺 市
△ 6 105	214	102	112	39	36	3	6 251	2 407	神 岡 市
△ 1 159	119	54	65	12	10	2	3 413	1 154	山 市
△ 1 117	183	92	91	28	23	5	5 581	1 894	広 島 市
△ 4 797	131	63	68	20	14	6	4 069	1 675	北 九 州 市
△ 491	284	125	159	32	25	7	8 678	2 760	福 岡 市
△ 989	114	46	68	14	10	4	3 386	1 241	熊 本 市

第3表-2 人口動態総覧（率），都道府県（特別区-指定都市再掲）別

都道府県 ¹⁾	出生率 (人口千対)	死亡率 (人口千対)	乳児死亡率 (出生千対)	新生児死亡率 (出生千対)	自然増減率 (人口千対)	死産率 ²⁾ (出産千対)		
						総数	自然死産率	人工死産率
全 国 ²⁾	6.8	11.1	1.8	0.8	△ 4.3	20.1	9.5	10.6
北海道	5.7	12.5	2.0	0.8	△ 6.9	24.1	10.0	14.0
青森	5.5	14.5	2.6	2.2	△ 9.0	20.8	12.5	8.3
岩手	5.6	14.3	1.2	0.4	△ 8.7	21.8	13.1	8.7
宮城	6.4	10.8	1.9	1.0	△ 4.5	21.0	9.5	11.5
秋田	4.7	16.1	2.0	0.9	△ 11.4	21.3	13.7	7.6
山形	5.9	14.5	2.3	1.4	△ 8.6	18.8	10.4	8.4
福島	6.2	13.5	2.5	1.0	△ 7.3	22.7	9.2	13.5
茨城	6.2	11.8	2.6	0.8	△ 5.5	19.2	8.9	10.3
栃木	6.2	11.5	2.1	1.1	△ 5.2	21.7	10.3	11.4
群馬	6.2	12.4	1.5	0.9	△ 6.2	23.1	11.1	12.1
埼玉	6.6	9.9	1.6	0.7	△ 3.3	20.9	9.2	11.7
千葉	6.6	10.1	2.1	1.0	△ 3.6	20.3	10.0	10.3
東京	7.4	9.0	1.4	0.6	△ 1.6	20.4	9.4	11.0
神奈川	6.8	9.4	1.6	0.8	△ 2.6	21.8	9.2	12.6
新潟	5.9	13.5	1.5	0.8	△ 7.5	18.1	8.6	9.5
富山	6.1	12.8	1.8	0.8	△ 6.6	18.2	8.3	9.9
石川	6.9	11.4	1.7	0.8	△ 4.5	16.7	8.3	8.4
福井	7.1	12.3	4.5	2.6	△ 5.3	17.2	9.2	8.0
山梨	6.5	12.3	2.1	1.4	△ 5.8	19.5	12.5	7.0
長野	6.4	12.6	2.0	1.2	△ 6.2	19.7	10.1	9.5
岐阜	6.3	11.8	1.8	0.8	△ 5.5	16.8	8.2	8.5
静岡	6.4	11.9	2.0	1.0	△ 5.6	17.2	8.5	8.7
愛知	7.6	9.7	1.7	0.9	△ 2.0	17.9	9.4	8.5
三重	6.5	12.1	2.4	1.3	△ 5.6	18.6	8.1	10.5
滋賀	7.6	9.4	1.8	1.1	△ 1.9	17.3	8.8	8.6
京都	6.5	10.7	1.3	0.4	△ 4.1	17.7	8.8	8.9
大阪	7.2	10.7	1.8	0.7	△ 3.5	19.8	8.1	11.6
兵庫	6.9	10.9	1.7	0.7	△ 4.1	18.7	9.6	9.1
奈良	6.0	11.2	1.7	0.8	△ 5.2	19.8	9.1	10.6
和歌山	6.3	13.8	1.4	0.3	△ 7.5	19.0	7.7	11.3
鳥取	6.9	12.9	1.3	0.5	△ 6.0	22.7	13.4	9.3
島根	6.8	14.5	2.7	1.8	△ 7.7	19.9	13.1	6.8
岡山	7.3	11.7	1.5	0.6	△ 4.4	19.4	8.8	10.6
広島	7.1	11.0	1.5	0.7	△ 3.9	19.4	10.0	9.4
山口	6.2	13.9	1.5	0.5	△ 7.7	17.7	9.6	8.1
徳島	6.3	13.9	3.5	2.0	△ 7.5	20.2	10.4	9.8
香川	6.6	13.0	1.5	0.8	△ 6.4	19.7	8.7	10.9
愛媛	6.1	13.6	0.9	0.4	△ 7.5	23.3	12.2	11.1
高知	5.9	14.6	2.7	1.0	△ 8.6	18.3	7.9	10.3
福岡	7.7	10.5	1.8	0.8	△ 2.8	20.6	9.4	11.2
佐賀	7.5	12.4	1.8	1.0	△ 4.9	19.0	11.8	7.2
長崎	7.0	13.5	2.4	1.2	△ 6.5	20.5	10.2	10.2
熊本	7.6	12.3	1.7	0.6	△ 4.7	21.2	9.9	11.3
大分	6.8	13.0	1.7	0.9	△ 6.2	20.5	11.8	8.8
宮崎	7.3	13.3	2.2	0.9	△ 6.0	24.6	12.5	12.1
鹿児島	7.4	13.6	2.1	0.6	△ 6.3	23.3	10.3	13.0
沖縄	10.3	8.6	2.6	1.3	1.8	21.2	10.0	11.1
(再掲)								
東京都の区部	7.8	8.7	1.3	0.6	△ 0.9	20.5	9.4	11.1
札幌市	6.3	10.3	1.6	0.6	△ 4.1	23.5	9.2	14.3
仙台市	7.2	8.5	1.9	1.0	△ 1.2	18.4	7.4	11.0
さいたま市	7.7	8.6	0.9	0.6	△ 0.9	18.9	9.2	9.7
千葉市	6.3	9.9	2.5	1.3	△ 3.6	19.5	10.3	9.2
横浜市	6.8	9.2	1.7	1.1	△ 2.4	22.0	9.1	13.0
川崎市	8.4	7.8	1.4	0.6	△ 0.6	20.3	8.6	11.7
相模原市	6.5	9.4	1.8	1.3	△ 3.0	24.4	9.4	15.0
新潟市	6.6	11.4	0.8	0.4	△ 4.9	18.3	9.3	9.0
静岡市	6.2	12.1	1.9	1.4	△ 5.8	18.2	8.8	9.5
浜松市	7.0	11.0	2.2	0.7	△ 4.0	16.7	8.6	8.1
名古屋市	7.8	10.3	1.3	0.7	△ 2.5	17.0	8.1	8.9
京都市	6.5	10.5	1.6	0.4	△ 4.0	17.5	8.1	9.5
大阪市	7.7	11.3	2.2	0.9	△ 3.6	21.5	8.8	12.6
堺市	7.2	10.8	1.5	0.5	△ 3.6	19.2	8.4	10.8
神戸市	6.6	10.7	1.9	0.5	△ 4.1	21.4	10.2	11.2
岡山市	7.9	9.5	0.9	0.4	△ 1.6	20.7	9.4	11.3
広島市	7.8	8.7	1.5	0.8	△ 0.9	19.5	9.8	9.7
北九州市	7.0	12.2	2.0	0.9	△ 5.2	19.9	9.6	10.3
福岡市	8.3	8.0	1.9	1.0	0.3	21.3	9.4	11.9
熊本市	8.3	9.7	2.6	1.1	△ 1.4	18.3	7.4	10.9

注：1）都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

2）全国には住所が外国・不詳を含む。

3）死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。

周産期 ⁴⁾ 死亡率 (出産千対)	妊娠満22週 ⁴⁾ 以後の死産率 (出産千対)	早期新生児 死亡率 (出生千対)	婚姻率 (人口千対)	離婚率 (人口千対)	合計特殊 ⁵⁾ 出生率	都道府県 ¹⁾
3.2	2.5	0.7	4.3	1.57	1.33	全 国 ²⁾
3.1	2.5	0.6	4.0	1.75	1.21	北 海 道
4.7	2.5	2.2	3.3	1.55	1.33	青 森
3.1	2.8	0.3	3.3	1.40	1.32	岩 手 県
3.9	2.8	1.0	3.9	1.56	1.20	宮 城 県
4.0	3.3	0.7	2.8	1.27	1.24	秋 田 県
3.5	2.6	1.0	3.3	1.28	1.37	山 形 県
3.9	3.3	0.6	3.7	1.63	1.39	福 島 県
2.5	1.9	0.6	3.8	1.57	1.34	茨 城 県
3.7	2.8	0.9	3.9	1.61	1.32	栃 木 県
3.8	3.0	0.8	3.7	1.52	1.39	群 馬 県
2.8	2.3	0.5	4.1	1.49	1.27	埼 玉 県
4.0	3.2	0.8	4.1	1.50	1.27	千 葉 県
3.0	2.5	0.4	5.5	1.54	1.12	東 京 都
3.3	2.6	0.7	4.4	1.50	1.26	神 奈 川 県
3.2	2.5	0.6	3.5	1.21	1.33	新 潟 県
3.5	2.7	0.8	3.7	1.22	1.44	富 山 県
3.7	3.2	0.5	3.9	1.32	1.47	石 川 県
4.1	2.1	2.1	4.0	1.40	1.56	福 井 県
4.6	3.3	1.4	4.0	1.63	1.48	山 梨 県
3.8	2.9	0.9	3.8	1.45	1.46	長 野 県
2.1	1.6	0.6	3.6	1.47	1.42	岐 阜 県
3.5	2.7	0.8	3.9	1.55	1.39	静 岡 県
3.0	2.4	0.6	4.9	1.61	1.44	愛 知 県
2.9	2.1	0.8	4.0	1.61	1.42	三 重 県
2.7	1.9	0.8	4.3	1.48	1.50	滋 賀 県
3.2	2.9	0.4	4.0	1.48	1.26	京 都 府
2.4	1.9	0.5	4.8	1.73	1.31	大 阪 府
3.2	2.7	0.5	4.1	1.56	1.39	兵 庫 県
3.3	2.5	0.8	3.5	1.40	1.28	奈 良 県
3.5	3.1	0.3	3.8	1.67	1.43	和 歌 山 県
3.4	2.9	0.5	3.8	1.48	1.52	鳥 取 県
5.3	4.0	1.3	3.6	1.32	1.60	島 根 県
2.4	2.0	0.4	4.2	1.61	1.48	岡 山 県
3.2	2.6	0.5	4.3	1.54	1.48	広 島 県
2.2	1.8	0.4	3.6	1.50	1.48	山 口 県
4.4	2.4	2.0	3.7	1.51	1.48	徳 島 県
3.9	3.1	0.8	4.0	1.60	1.47	香 川 県
3.3	3.0	0.4	3.7	1.51	1.40	愛 媛 県
3.4	2.7	0.7	3.6	1.67	1.43	高 知 県
2.8	2.2	0.6	4.5	1.77	1.41	福 岡 県
4.2	3.3	0.8	3.8	1.53	1.59	佐 賀 県
2.8	1.7	1.1	3.8	1.52	1.61	長 崎 県
2.5	2.1	0.4	3.9	1.62	1.60	熊 本 県
4.7	3.9	0.8	4.0	1.70	1.55	大 分 県
2.5	2.2	0.3	3.9	1.79	1.65	宮 崎 県
2.9	2.3	0.6	3.9	1.60	1.61	鹿 児 島 県
3.5	2.3	1.1	5.1	2.36	1.83	沖 縄 県
						(再掲)
2.8	2.5	0.3	6.2	1.61	1.10	東京都の区部
2.6	2.3	0.3	4.7	1.88	1.09	札 幌 市
3.2	2.2	1.0	4.6	1.52	1.17	仙 台 市
2.4	2.0	0.4	4.6	1.40	1.30	さいたま市
4.2	3.2	1.0	4.2	1.52	1.24	千 葉 市
3.5	2.5	1.0	4.4	1.47	1.25	横 浜 市
3.3	2.9	0.4	5.9	1.48	1.26	川 崎 市
3.5	2.2	1.3	4.1	1.60	1.23	相 模 原 市
3.5	3.1	0.4	4.0	1.22	1.30	新 潟 市
4.0	2.8	1.2	4.0	1.50	1.32	静 岡 市
3.5	3.0	0.6	4.2	1.45	1.44	浜 松 市
2.8	2.0	0.7	5.5	1.73	1.34	名 古 屋 市
3.8	3.3	0.4	4.4	1.54	1.15	京 都 市
2.2	1.5	0.6	6.2	2.00	1.17	大 阪 市
2.9	2.6	0.3	4.4	1.61	1.44	堺 市
4.0	3.7	0.3	4.2	1.63	1.27	神 戸 市
2.1	1.8	0.4	4.8	1.62	1.41	岡 山 市
3.0	2.5	0.5	4.7	1.60	1.42	広 島 市
3.1	2.2	0.9	4.4	1.81	1.47	北 九 州 市
2.4	1.9	0.5	5.5	1.75	1.20	福 岡 市
2.3	1.6	0.7	4.6	1.69	1.51	熊 本 市

4) 周産期死亡率、妊娠満22週以後の死産率は、それぞれ周産期死亡数、妊娠満22週以後の死産数(妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの)で除したものである。

5) 合計特殊出生率の算出に用いた人口は、各歳別の日本人女性人口である(21ページ参照)。

第4表 母の年齢（5歳階級）・出生順位別にみた出生数

(1) 母の年齢（5歳階級）別

(単位：人)

母の年齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	12年 (2000)	17年 ('05)	22年 ('10)	27年 ('15)	30年 ('18)	令和元年 ('19)	2年 ('20)	(2年-元年) 対前年増減
総数 ¹⁾	1 431 577	1 187 064	1 190 547	1 062 530	1 071 305	1 005 721	918 400	865 239	840 835	△ 24 404
14歳以下	23	37	43	42	51	39	37	40	37	△ 3
15～19歳	17 854	16 075	19 729	16 531	13 495	11 891	8 741	7 742	6 911	△ 831
20～24	247 341	193 514	161 361	128 135	110 956	84 465	77 023	72 092	66 751	△ 5 341
25～29	682 885	492 714	470 833	339 328	306 910	262 266	233 754	220 933	217 804	△ 3 129
30～34	381 466	371 773	396 901	404 700	384 386	364 887	334 906	312 582	303 436	△ 9 146
35～39	93 501	100 053	126 409	153 440	220 101	228 302	211 021	201 010	196 321	△ 4 689
40～44	8 224	12 472	14 848	19 750	34 609	52 561	51 258	49 191	47 899	△ 1 292
45～49	244	414	396	564	773	1 256	1 591	1 593	1 624	31
50歳以上	1	-	6	34	19	52	68	56	52	△ 4

注：平成22、27年は都道府県からの報告漏れ(平成31年3月29日公表)による再集計を行ったことにより、平成29年以前の概況とは数値が一致しない箇所がある。

1) 総数には母の年齢不詳を含む。

(2) 出生順位別

(単位：人)

出生順位 ¹⁾	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	12年 (2000)	17年 ('05)	22年 ('10)	27年 ('15)	30年 ('18)	令和元年 ('19)	2年 ('20)	(2年-元年) 対前年増減
総数	1 431 577	1 187 064	1 190 547	1 062 530	1 071 305	1 005 721	918 400	865 239	840 835	△ 24 404
第1子	602 005	567 530	583 220	512 412	509 736	478 101	426 407	400 952	392 538	△ 8 414
第2子	562 920	428 394	434 964	399 307	390 213	363 244	338 094	315 713	304 028	△ 11 685
第3子以上	266 652	191 140	172 363	150 811	171 356	164 376	153 899	148 574	144 269	△ 4 305

注：平成22、27年は都道府県からの報告漏れ(平成31年3月29日公表)による再集計を行ったことにより、平成29年以前の概況とは数値が一致しない箇所がある。

1) 出生順位とは、同じ母親がこれまでに生んだ出生子の総数について数えた順序である。

(3) 母の年齢（5歳階級）・出生順位別

(単位：人)

母の年齢	令和2年(2020)				令和元年(2019)				対前年増減			
	総数	第1子	第2子	第3子以上	総数	第1子	第2子	第3子以上	総数	第1子	第2子	第3子以上
総数 ¹⁾	840 835	392 538	304 028	144 269	865 239	400 952	315 713	148 574	△ 24 404	△ 8 414	△ 11 685	△ 4 305
14歳以下	37	36	1	-	40	40	-	-	△ 3	△ 4	1	-
15～19歳	6 911	6 145	727	39	7 742	6 855	832	55	△ 831	△ 710	△ 105	△ 16
20～24	66 751	45 433	17 382	3 936	72 092	48 516	19 217	4 359	△ 5 341	△ 3 083	△ 1 835	△ 423
25～29	217 804	131 499	64 850	21 455	220 933	131 383	67 014	22 536	△ 3 129	116	△ 2 164	△ 1 081
30～34	303 436	127 490	121 936	54 010	312 582	129 567	126 436	56 579	△ 9 146	△ 2 077	△ 4 500	△ 2 569
35～39	196 321	64 437	79 939	51 945	201 010	66 213	82 489	52 308	△ 4 689	△ 1 776	△ 2 550	△ 363
40～44	47 899	16 762	18 662	12 475	49 191	17 652	19 214	12 325	△ 1 292	△ 890	△ 552	150
45～49	1 624	697	523	404	1 593	692	497	404	31	5	26	0
50歳以上	52	39	8	5	56	34	14	8	△ 4	5	△ 6	△ 3

注：1) 総数には母の年齢不詳を含む。

第5表 母の年齢（5歳階級）・出生順位別にみた合計特殊出生率（内訳）

(1) 母の年齢（5歳階級）別

母の年齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	12年 (2000)	17年 ('05)	22年 ('10)	27年 ('15)	30年 ('18)	令和元年 ('19)	2年 ('20)	(2年-元年) 対前年増減
総数 (合計特殊出生率)	1.76	1.42	1.36	1.26	1.39	1.45	1.42	1.36	1.33	△ 0.03
15～19歳	0.0229	0.0185	0.0269	0.0253	0.0232	0.0206	0.0153	0.0137	0.0123	△ 0.0014
20～24	0.3173	0.2022	0.1965	0.1823	0.1781	0.1475	0.1329	0.1243	0.1148	△ 0.0095
25～29	0.8897	0.5880	0.4967	0.4228	0.4356	0.4215	0.4038	0.3858	0.3744	△ 0.0114
30～34	0.4397	0.4677	0.4620	0.4285	0.4789	0.5173	0.5118	0.4940	0.4877	△ 0.0062
35～39	0.0846	0.1311	0.1572	0.1761	0.2318	0.2864	0.2895	0.2805	0.2777	△ 0.0028
40～44	0.0094	0.0148	0.0194	0.0242	0.0387	0.0557	0.0609	0.0609	0.0610	0.0001
45～49	0.0003	0.0004	0.0005	0.0008	0.0010	0.0015	0.0017	0.0017	0.0018	0.0001

注：年齢階級別の数値は各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた15歳及び49歳の出生数にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。なお、年齢不詳は含まない。

(2) 出生順位別

出生順位	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	12年 (2000)	17年 ('05)	22年 ('10)	27年 ('15)	30年 ('18)	令和元年 ('19)	2年 ('20)	(2年-元年) 対前年増減
総数 (合計特殊出生率)	1.76	1.42	1.36	1.26	1.39	1.45	1.42	1.36	1.33	△ 0.03
第1子	0.7611	0.6607	0.6617	0.6240	0.6835	0.7090	0.6747	0.6462	0.6345	△ 0.0117
第2子	0.6950	0.5209	0.4949	0.4643	0.4956	0.5154	0.5138	0.4904	0.4757	△ 0.0147
第3子以上	0.3078	0.2410	0.2026	0.1717	0.2082	0.2260	0.2274	0.2242	0.2196	△ 0.0046

注：出生順位別の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の各歳の年齢別出生率を合計したものであり、これを第1子から第3子以上まで合計したものが、合計特殊出生率である。

なお、算出に用いた15歳及び49歳の出生数にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでおり、年齢不詳は含まない。

(3) 母の年齢（5歳階級）・出生順位別

母の年齢	令和2年(2020)				令和元年(2019)				対前年増減			
	総数	第1子	第2子	第3子以上	総数	第1子	第2子	第3子以上	総数	第1子	第2子	第3子以上
総数 (合計特殊出生率)	1.3298	0.6345	0.4757	0.2196	1.3609	0.6462	0.4904	0.2242	△ 0.0310	△ 0.0117	△ 0.0147	△ 0.0046
15～19歳	0.0123	0.0110	0.0013	0.0001	0.0137	0.0121	0.0015	0.0001	△ 0.0014	△ 0.0012	△ 0.0002	△ 0.0000
20～24	0.1148	0.0782	0.0299	0.0068	0.1243	0.0837	0.0331	0.0075	△ 0.0095	△ 0.0055	△ 0.0032	△ 0.0007
25～29	0.3744	0.2260	0.1115	0.0369	0.3858	0.2295	0.1170	0.0393	△ 0.0114	△ 0.0035	△ 0.0055	△ 0.0024
30～34	0.4877	0.2060	0.1956	0.0861	0.4940	0.2059	0.1994	0.0886	△ 0.0062	0.0001	△ 0.0038	△ 0.0025
35～39	0.2777	0.0912	0.1131	0.0734	0.2805	0.0924	0.1151	0.0730	△ 0.0028	△ 0.0012	△ 0.0020	0.0005
40～44	0.0610	0.0213	0.0238	0.0159	0.0609	0.0218	0.0238	0.0153	0.0001	△ 0.0005	△ 0.0000	0.0006
45～49	0.0018	0.0008	0.0006	0.0004	0.0017	0.0008	0.0005	0.0004	0.0001	0.0000	0.0000	0.0000

注：年齢階級別の数値は各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた15歳及び49歳の出生数にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。なお、年齢不詳は含まない。

出生順位別の総数の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の各歳の年齢別出生率を合計したものであり、これを第1子から第3子以上まで合計したものが、合計特殊出生率である。

第6表 性別にみた死因順位（第10位まで）別死亡数・死亡率（人口10万対）・構成割合

死 因	令和2年 (2020)				令和元年 (2019)				対前年増減	
	死 因 順 位	死 亡 数 (人)	死 亡 率	死 亡 総 数 に 占 め る 割 合 (%)	死 因 順 位	死 亡 数 (人)	死 亡 率	死 亡 総 数 に 占 め る 割 合 (%)	死 亡 数 (人)	死 亡 率
総 数										
全 死 因		1 372 755	1 112.5	100.0		1 381 093	1 116.2	100.0	△ 8 338	△ 3.7
悪性新生物<腫瘍>患 ¹⁾	(1)	378 385	306.6	27.6	(1)	376 425	304.2	27.3	1 960	2.4
心疾患患 ¹⁾	(2)	205 596	166.6	15.0	(2)	207 714	167.9	15.0	△ 2 118	△ 1.3
老衰患 ¹⁾	(3)	132 440	107.3	9.6	(3)	121 863	98.5	8.8	10 577	8.8
脳血管疾患患 ¹⁾	(4)	102 978	83.5	7.5	(4)	106 552	86.1	7.7	△ 3 574	△ 2.6
肺炎患 ¹⁾	(5)	78 450	63.6	5.7	(5)	95 518	77.2	6.9	△ 17 068	△ 13.6
誤嚥性肺炎	(6)	42 746	34.6	3.1	(6)	40 385	32.6	2.9	2 361	2.0
不慮の事故	(7)	38 133	30.9	2.8	(7)	39 184	31.7	2.8	△ 1 051	△ 0.8
腎不全	(8)	26 948	21.8	2.0	(8)	26 644	21.5	1.9	304	0.3
アルツハイマー病 ¹⁾	(9)	20 852	16.9	1.5	(10)	20 730	16.8	1.5	122	0.1
血管性等の認知症 ¹⁾	(10)	20 815	16.9	1.5	(9)	21 394	17.3	1.5	△ 579	△ 0.4
男										
全 死 因		706 834	1 178.0	100.0		707 421	1 175.0	100.0	△ 587	3.0
悪性新生物<腫瘍>患 ¹⁾	(1)	220 989	368.3	31.3	(1)	220 339	366.0	31.1	650	2.3
心疾患患 ¹⁾	(2)	99 304	165.5	14.0	(2)	98 210	163.1	13.9	1 094	2.4
脳血管疾患患 ¹⁾	(3)	50 390	84.0	7.1	(4)	51 768	86.0	7.3	△ 1 378	△ 2.0
肺炎患 ¹⁾	(4)	44 902	74.8	6.4	(3)	53 076	88.2	7.5	△ 8 174	△ 13.4
老衰患 ¹⁾	(5)	35 779	59.6	5.1	(5)	31 722	52.7	4.5	4 057	6.9
誤嚥性肺炎	(6)	25 081	41.8	3.5	(6)	22 899	38.0	3.2	2 182	3.8
不慮の事故	(7)	21 944	36.6	3.1	(7)	22 394	37.2	3.2	△ 450	△ 0.6
腎不全	(8)	13 961	23.3	2.0	(10)	13 573	22.5	1.9	388	0.8
自殺	(9)	13 588	22.6	1.9	(9)	13 668	22.7	1.9	△ 80	△ 0.1
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	(10)	13 465	22.4	1.9	(8)	14 822	24.6	2.1	△ 1 357	△ 2.2
女										
全 死 因		665 921	1 050.4	100.0		673 672	1 060.5	100.0	△ 7 751	△ 10.1
悪性新生物<腫瘍>患 ¹⁾	(1)	157 396	248.3	23.6	(1)	156 086	245.7	23.2	1 310	2.6
心疾患患 ¹⁾	(2)	106 292	167.7	16.0	(2)	109 504	172.4	16.3	△ 3 212	△ 4.7
老衰患 ¹⁾	(3)	96 661	152.5	14.5	(3)	90 141	141.9	13.4	6 520	10.6
脳血管疾患患 ¹⁾	(4)	52 588	83.0	7.9	(4)	54 784	86.2	8.1	△ 2 196	△ 3.2
肺炎患 ¹⁾	(5)	33 548	52.9	5.0	(5)	42 442	66.8	6.3	△ 8 894	△ 13.9
誤嚥性肺炎	(6)	17 665	27.9	2.7	(6)	17 486	27.5	2.6	179	0.4
不慮の事故	(7)	16 189	25.5	2.4	(7)	16 790	26.4	2.5	△ 601	△ 0.9
アルツハイマー病 ¹⁾	(8)	13 608	21.5	2.0	(9)	13 544	21.3	2.0	64	0.2
血管性等の認知症 ¹⁾	(9)	13 169	20.8	2.0	(8)	13 807	21.7	2.0	△ 638	△ 0.9
腎不全	(10)	12 987	20.5	2.0	(10)	13 071	20.6	1.9	△ 84	△ 0.1

注：「熱中症」の死亡数は1,528、死亡率は1.2、死亡総数に占める割合は0.1%である。

「新型コロナウイルス感染症」の死亡数は3,466、死亡率は2.8、死亡総数に占める割合は0.3%である。

1) 「心疾患」は「心疾患（高血圧性を除く）」、「血管性等の認知症」は「血管性及び詳細不明の認知症」である。

第7表 死因简单分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）

(3-1)

死 因 简单分類	死 因	令和2年 (2020)						令和元年 (2019)	
		死亡数(人)			死亡率			死亡数(人)	死亡率
		総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	総 数
	総 数	1 372 755	706 834	665 921	1 112.5	1 178.0	1 050.4	1 381 093	1 116.2
01000	感染症及び寄生虫症	22 129	10 905	11 224	17.9	18.2	17.7	23 544	19.0
01100	腸管感染症	2 153	995	1 158	1.7	1.7	1.8	2 267	1.8
01200	結核	1 909	1 093	816	1.5	1.8	1.3	2 087	1.7
01201	呼吸器結核	1 664	987	677	1.3	1.6	1.1	1 801	1.5
01202	その他の結核	245	106	139	0.2	0.2	0.2	286	0.2
01300	敗血症	9 801	4 902	4 899	7.9	8.2	7.7	10 217	8.3
01400	ウイルス性肝炎	2 201	1 028	1 173	1.8	1.7	1.9	2 657	2.1
01401	B型ウイルス性肝炎	353	208	145	0.3	0.3	0.2	336	0.3
01402	C型ウイルス性肝炎	1 686	729	957	1.4	1.2	1.5	2 122	1.7
01403	その他のウイルス性肝炎	162	91	71	0.1	0.2	0.1	199	0.2
01500	ヒト免疫不全ウイルス〔H I V〕病	49	44	5	0.0	0.1	0.0	41	0.0
01600	その他の感染症及び寄生虫症	6 016	2 843	3 173	4.9	4.7	5.0	6 275	5.1
02000	新生物<腫瘍>	391 545	228 047	163 498	317.3	380.1	257.9	389 867	315.1
02100	悪性新生物<腫瘍>	378 385	220 989	157 396	306.6	368.3	248.3	376 425	304.2
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物<腫瘍>	7 827	5 547	2 280	6.3	9.2	3.6	7 764	6.3
02102	食道の悪性新生物<腫瘍>	10 981	8 978	2 003	8.9	15.0	3.2	11 619	9.4
02103	胃の悪性新生物<腫瘍>	42 319	27 771	14 548	34.3	46.3	22.9	42 931	34.7
02104	結腸の悪性新生物<腫瘍>	36 204	17 965	18 239	29.3	29.9	28.8	35 599	28.8
02105	直腸S状結腸移行部及び直腸 の悪性新生物<腫瘍>	15 584	9 753	5 831	12.6	16.3	9.2	15 821	12.8
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	24 839	16 271	8 568	20.1	27.1	13.5	25 264	20.4
02107	胆のう及びその他の胆道 の悪性新生物<腫瘍>	17 773	9 357	8 416	14.4	15.6	13.3	17 924	14.5
02108	膵の悪性新生物<腫瘍>	37 677	18 880	18 797	30.5	31.5	29.7	36 356	29.4
02109	喉頭の悪性新生物<腫瘍>	781	712	69	0.6	1.2	0.1	863	0.7
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	75 585	53 247	22 338	61.3	88.7	35.2	75 394	60.9
02111	皮膚の悪性新生物<腫瘍>	1 707	875	832	1.4	1.5	1.3	1 702	1.4
02112	乳房の悪性新生物<腫瘍>	14 779	129	14 650	12.0	0.2	23.1	14 935	12.1
02113	子宮の悪性新生物<腫瘍> ¹⁾	6 808	・	6 808	10.7	・	10.7	6 804	10.7
02114	卵巣の悪性新生物<腫瘍> ¹⁾	4 876	・	4 876	7.7	・	7.7	4 733	7.5
02115	前立腺の悪性新生物<腫瘍> ²⁾	12 759	12 759	・	21.3	21.3	・	12 544	20.8
02116	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	9 168	6 244	2 924	7.4	10.4	4.6	8 911	7.2
02117	中枢神経系の悪性新生物<腫瘍>	2 851	1 600	1 251	2.3	2.7	2.0	2 877	2.3
02118	悪性リンパ腫	13 998	7 690	6 308	11.3	12.8	10.0	13 235	10.7
02119	白血病	8 983	5 467	3 516	7.3	9.1	5.5	8 839	7.1
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び 関連組織の悪性新生物<腫瘍>	4 295	2 169	2 126	3.5	3.6	3.4	4 429	3.6
02121	その他の悪性新生物<腫瘍>	28 591	15 575	13 016	23.2	26.0	20.5	27 881	22.5
02200	その他の新生物<腫瘍>	13 160	7 058	6 102	10.7	11.8	9.6	13 442	10.9
02201	中枢神経系のその他の新生物<腫瘍>	2 585	1 216	1 369	2.1	2.0	2.2	2 636	2.1
02202	中枢神経系を除くその他の新生物<腫瘍>	10 575	5 842	4 733	8.6	9.7	7.5	10 806	8.7
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4 296	1 905	2 391	3.5	3.2	3.8	4 454	3.6
03100	貧血	2 232	913	1 319	1.8	1.5	2.1	2 195	1.8
03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに 免疫機構の障害	2 064	992	1 072	1.7	1.7	1.7	2 259	1.8
04000	内分泌、栄養及び代謝疾患	22 457	11 809	10 648	18.2	19.7	16.8	22 144	17.9
04100	糖尿病	13 902	7 767	6 135	11.3	12.9	9.7	13 846	11.2
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	8 555	4 042	4 513	6.9	6.7	7.1	8 298	6.7

注：1) 死亡率は女性人口10万対である。

2) 死亡率は男性人口10万対である。

第7表 死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）

(3-2)

死 因 簡単分類	死 因	令和2年 (2020)						令和元年 (2019)	
		死亡数(人)			死亡率			死亡数(人)	死亡率
		総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	総 数
05000	精神及び行動の障害	23 115	8 864	14 251	18.7	14.8	22.5	23 542	19.0
05100	血管性及び詳細不明の認知症	20 815	7 646	13 169	16.9	12.7	20.8	21 394	17.3
05200	その他の精神及び行動の障害	2 300	1 218	1 082	1.9	2.0	1.7	2 148	1.7
06000	神経系の疾患	51 265	23 735	27 530	41.5	39.6	43.4	51 117	41.3
06100	髄膜炎	288	184	104	0.2	0.3	0.2	272	0.2
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	2 611	1 512	1 099	2.1	2.5	1.7	2 660	2.1
06300	パーキンソン病	11 214	5 778	5 436	9.1	9.6	8.6	11 204	9.1
06400	アルツハイマー病	20 852	7 244	13 608	16.9	12.1	21.5	20 730	16.8
06500	その他の神経系の疾患	16 300	9 017	7 283	13.2	15.0	11.5	16 251	13.1
07000	眼及び付属器の疾患	8	4	4	0.0	0.0	0.0	2	0.0
08000	耳及び乳様突起の疾患	25	11	14	0.0	0.0	0.0	15	0.0
09000	循環器系の疾患	345 476	167 240	178 236	280.0	278.7	281.1	350 505	283.3
09100	高血圧性疾患	10 003	4 202	5 801	8.1	7.0	9.2	9 549	7.7
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	5 478	2 219	3 259	4.4	3.7	5.1	5 601	4.5
09102	その他の高血圧性疾患	4 525	1 983	2 542	3.7	3.3	4.0	3 948	3.2
09200	心疾患（高血圧性を除く）	205 596	99 304	106 292	166.6	165.5	167.7	207 714	167.9
09201	慢性リウマチ性心疾患	2 006	686	1 320	1.6	1.1	2.1	2 045	1.7
09202	急性心筋梗塞	30 538	17 922	12 616	24.7	29.9	19.9	31 527	25.5
09203	その他の虚血性心疾患	36 767	22 272	14 495	29.8	37.1	22.9	35 799	28.9
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	11 797	3 807	7 990	9.6	6.3	12.6	11 783	9.5
09205	心筋症	3 654	2 049	1 605	3.0	3.4	2.5	3 798	3.1
09206	不整脈及び伝導障害	30 996	15 511	15 485	25.1	25.9	24.4	31 261	25.3
09207	心不全	84 085	33 883	50 202	68.1	56.5	79.2	85 565	69.2
09208	その他の心疾患	5 753	3 174	2 579	4.7	5.3	4.1	5 936	4.8
09300	脳血管疾患	102 978	50 390	52 588	83.5	84.0	83.0	106 552	86.1
09301	くも膜下出血	11 416	4 114	7 302	9.3	6.9	11.5	11 731	9.5
09302	脳内出血	31 997	17 790	14 207	25.9	29.6	22.4	32 776	26.5
09303	脳梗塞	56 864	27 218	29 646	46.1	45.4	46.8	59 267	47.9
09304	その他の脳血管疾患	2 701	1 268	1 433	2.2	2.1	2.3	2 778	2.2
09400	大動脈瘤及び解離	18 795	9 509	9 286	15.2	15.8	14.6	18 830	15.2
09500	その他の循環器系の疾患	8 104	3 835	4 269	6.6	6.4	6.7	7 860	6.4
10000	呼吸器系の疾患	172 727	104 871	67 856	140.0	174.8	107.0	193 234	156.2
10100	インフルエンザ	956	518	438	0.8	0.9	0.7	3 575	2.9
10200	肺炎	78 450	44 902	33 548	63.6	74.8	52.9	95 518	77.2
10300	急性気管支炎	239	98	141	0.2	0.2	0.2	371	0.3
10400	慢性閉塞性肺疾患	16 125	13 465	2 660	13.1	22.4	4.2	17 836	14.4
10500	喘息	1 158	463	695	0.9	0.8	1.1	1 481	1.2
10600	その他の呼吸器系の疾患	75 799	45 425	30 374	61.4	75.7	47.9	74 453	60.2
10601	誤嚥性肺炎	42 746	25 081	17 665	34.6	41.8	27.9	40 385	32.6
10602	間質性肺疾患	19 220	12 464	6 756	15.6	20.8	10.7	19 488	15.8
10603	その他の呼吸器系の疾患 (10601及び10602を除く)	13 833	7 880	5 953	11.2	13.1	9.4	14 580	11.8
11000	消化器系の疾患	53 873	28 886	24 987	43.7	48.1	39.4	52 742	42.6
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	2 265	1 300	965	1.8	2.2	1.5	2 499	2.0
11200	ヘルニア及び腸閉塞	7 443	3 561	3 882	6.0	5.9	6.1	7 127	5.8
11300	肝疾患	17 688	11 648	6 040	14.3	19.4	9.5	17 273	14.0
11301	肝硬変（アルコール性を除く）	8 053	4 380	3 673	6.5	7.3	5.8	8 088	6.5
11302	その他の肝疾患	9 635	7 268	2 367	7.8	12.1	3.7	9 185	7.4
11400	その他の消化器系の疾患	26 477	12 377	14 100	21.5	20.6	22.2	25 843	20.9

第7表 死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）

(3-3)

死因 簡単分類	死 因	令和2年 (2020)						令和元年 (2019)	
		死亡数(人)			死亡率			死亡数(人)	死亡率
		総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	総 数
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	2 822	1 104	1 718	2.3	1.8	2.7	2 682	2.2
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	8 998	3 523	5 475	7.3	5.9	8.6	8 996	7.3
14000	腎尿路生殖器系の疾患	42 505	19 793	22 712	34.4	33.0	35.8	40 946	33.1
14100	糸球体疾患及び腎尿管間質性疾患	5 233	1 962	3 271	4.2	3.3	5.2	4 806	3.9
14200	腎不全	26 948	13 961	12 987	21.8	23.3	20.5	26 644	21.5
14201	急性腎不全	2 650	1 277	1 373	2.1	2.1	2.2	2 596	2.1
14202	慢性腎臓病	19 827	10 515	9 312	16.1	17.5	14.7	19 534	15.8
14203	詳細不明の腎不全	4 471	2 169	2 302	3.6	3.6	3.6	4 514	3.6
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	10 324	3 870	6 454	8.4	6.4	10.2	9 496	7.7
15000	妊娠, 分娩及び産じょく ¹⁾	23	・	23	0.0	・	0.0	32	0.1
16000	周産期に発生した病態	442	246	196	0.4	0.4	0.3	454	0.4
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	53	24	29	0.0	0.0	0.0	39	0.0
16200	出産外傷	4	2	2	0.0	0.0	0.0	9	0.0
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	238	133	105	0.2	0.2	0.2	250	0.2
16400	周産期に特異的な感染症	24	14	10	0.0	0.0	0.0	30	0.0
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	63	37	26	0.1	0.1	0.0	56	0.0
16600	その他の周産期に発生した病態	60	36	24	0.0	0.1	0.0	70	0.1
17000	先天奇形, 変形及び染色体異常	1 866	849	1 017	1.5	1.4	1.6	2 076	1.7
17100	神経系の先天奇形	76	36	40	0.1	0.1	0.1	92	0.1
17200	循環器系の先天奇形	749	310	439	0.6	0.5	0.7	822	0.7
17201	心臓の先天奇形	480	217	263	0.4	0.4	0.4	540	0.4
17202	その他の循環器系の先天奇形	269	93	176	0.2	0.2	0.3	282	0.2
17300	消化器系の先天奇形	90	42	48	0.1	0.1	0.1	107	0.1
17400	その他の先天奇形及び変形	524	277	247	0.4	0.5	0.4	597	0.5
17500	染色体異常, 他に分類されないもの	427	184	243	0.3	0.3	0.4	458	0.4
18000	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で 他に分類されないもの	159 483	52 794	106 689	129.2	88.0	168.3	148 027	119.6
18100	老衰	132 440	35 779	96 661	107.3	59.6	152.5	121 863	98.5
18200	乳幼児突然死症候群	95	61	34	0.1	0.1	0.1	78	0.1
18300	その他の症状, 徴候及び異常臨床所見・ 異常検査所見で他に分類されないもの	26 948	16 954	9 994	21.8	28.3	15.8	26 086	21.1
20000	傷病及び死亡の外因	66 234	40 154	26 080	53.7	66.9	41.1	66 714	53.9
20100	不慮の事故	38 133	21 944	16 189	30.9	36.6	25.5	39 184	31.7
20101	交通事故	3 718	2 566	1 152	3.0	4.3	1.8	4 279	3.5
20102	転倒・転落・墜落	9 585	5 074	4 511	7.8	8.5	7.1	9 580	7.7
20103	不慮の溺死及び溺水	7 333	3 909	3 424	5.9	6.5	5.4	7 690	6.2
20104	不慮の窒息	7 841	4 064	3 777	6.4	6.8	6.0	8 095	6.5
20105	煙, 火及び火炎への曝露	903	571	332	0.7	1.0	0.5	1 004	0.8
20106	有害物質による不慮の中毒及び 有害物質への曝露	493	298	195	0.4	0.5	0.3	545	0.4
20107	その他の不慮の事故	8 260	5 462	2 798	6.7	9.1	4.4	7 991	6.5
20200	自殺	20 243	13 588	6 655	16.4	22.6	10.5	19 425	15.7
20300	他殺	251	117	134	0.2	0.2	0.2	299	0.2
20400	その他の外因	7 607	4 505	3 102	6.2	7.5	4.9	7 806	6.3
22000	特殊目的用コード	3 466	2 094	1 372	2.8	3.5	2.2	-	-
22100	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	-	-	-	-	-	-	-	-
22200	その他の特殊目的用コード	3 466	2 094	1 372	2.8	3.5	2.2	-	-

(別 表)

日本における外国人の人口動態

令和2年(2020)

国 籍	出 生 数 (母の国籍別) (人)			死 亡 数 (人)			乳 児 死亡数 (人)
	総 数	男	女	総 数	男	女	
総 数	18 797	9 630	9 167	7 839	4 283	3 556	37
韓 国・朝 鮮	655	332	323	4 934	2 596	2 338	1
中 国	5 481	2 899	2 582	905	497	408	6
フィリピン	1 915	983	932	246	66	180	5
タ イ	123	53	70	77	24	53	-
米 国	276	142	134	235	157	78	1
英 国	32	16	16	33	27	6	-
ブ ラ ジ ル	1 780	909	871	274	181	93	1
ペ ル ー	365	191	174	67	38	29	-
その他の国	8 170	4 105	4 065	1 068	697	371	23

国 籍	死産数 (母の国籍別) (胎)	婚 姻 件 数 (組)		離 婚 件 数 (組)	
		夫	妻	夫	妻
総 数	598	3 700		1 197	
韓 国・朝 鮮	31	364	372	113	105
中 国	129	494	542	622	637
フィリピン	98	238	508	6	77
タ イ	5	8	36	18	29
米 国	20	562	382	15	6
英 国	-	49	19	5	-
ブ ラ ジ ル	50	511	483	79	45
ペ ル ー	22	68	71	33	30
その他の国	243	1 406	1 287	306	268

注：外国人とは、「出生・死産」は両親とも外国籍のもの又は嫡出でない子のうち母が外国籍のもの、「死亡・乳児死亡」は死亡した者が外国籍のもの、「婚姻・離婚」は夫妻とも外国籍のものをいう。

外国における日本人の人口動態

令和2年(2020)

出 生 数 (人)			死 亡 数 (人)			婚姻件数 (組)	離婚件数 (組)
総 数	男	女	総 数	男	女		
11 439	5 891	5 548	1 389	886	503	7 976	1 575

注：日本人とは、「出生」は両親又は両親の一方が日本国籍のもの及び嫡出でない子のうち母が日本国籍のもの、「死亡」は死亡した者が日本国籍のもの、「婚姻・離婚」は夫妻又は夫妻の一方が日本国籍のものをいう。

前年以前発生分の人口動態

令和2年(2020)

出生数 (人)	死亡数 (人)	死産数 (胎)	婚姻件数 (組)	離婚件数 (組)
1 373	2 317	6	14	564

注：前年以前発生分とは、日本における日本人、日本における外国人及び外国における日本人の平成31年及び令和元年以前に発生したものをいう。

(人 口)

諸率の算出に用いた人口

都道府県・男女別人口（日本人人口）

(単位：人)

都道府県	総数	男	女
全 国	123 398 962	60 002 838	63 396 124
北海道	5 188 441	2 448 759	2 739 682
青森	1 232 227	581 132	651 095
岩手	1 203 203	580 264	622 939
宮城	2 280 203	1 112 335	1 167 868
秋田	955 659	451 082	504 577
山形	1 060 586	513 878	546 708
福島	1 819 085	897 843	921 242
茨城	2 801 640	1 397 039	1 404 601
栃木	1 891 396	943 800	947 596
群馬	1 879 820	928 834	950 986
埼玉	7 159 087	3 559 650	3 599 437
千葉	6 122 205	3 039 216	3 082 989
東京都	13 484 028	6 623 630	6 860 398
神奈川県	9 006 608	4 474 645	4 531 963
新潟	2 185 171	1 062 137	1 123 034
富山	1 017 321	494 151	523 170
石川	1 117 364	541 717	575 647
福井	752 018	367 290	384 728
山梨	794 358	390 141	404 217
長野	2 013 539	985 058	1 028 481
岐阜	1 924 681	934 429	990 252
静岡県	3 540 934	1 745 786	1 795 148
愛知県	7 283 260	3 632 555	3 650 705
三重	1 718 708	837 934	880 774
滋賀	1 380 486	679 646	700 840
京都	2 520 012	1 202 697	1 317 315
大阪	8 595 483	4 116 865	4 478 618
兵庫県	5 356 648	2 546 706	2 809 942
奈良	1 311 730	617 815	693 915
和歌山	916 179	432 415	483 764
鳥取	548 766	262 748	286 018
島根	662 115	319 954	342 161
岡山	1 859 012	893 546	965 466
広島	2 746 811	1 330 215	1 416 596
山口	1 326 043	629 146	696 897
徳島	713 716	341 145	372 571
香川	937 342	452 469	484 873
愛媛	1 322 257	626 655	695 602
高知	686 982	324 153	362 829
福岡	5 055 456	2 389 133	2 666 323
佐賀	804 878	381 635	423 243
長崎	1 303 067	612 353	690 714
熊本	1 722 005	815 405	906 600
大分	1 111 592	527 592	584 000
宮崎	1 062 573	501 859	560 714
鹿児島	1 577 022	744 313	832 709
沖縄	1 447 245	711 068	736 177

資料：「令和2年国勢調査に関する不詳補完結果（参考表）」（総務省統計局）

5歳階級・男女別人口（日本人人口）

(単位：人)

年齢階級	総数	男	女
総 数	123 398 962	60 002 838	63 396 124
0～4歳	4 458 252	2 281 730	2 176 522
5～9	5 037 460	2 580 146	2 457 314
10～14	5 314 777	2 724 077	2 590 700
15～19	5 618 948	2 883 030	2 735 918
20～24	5 915 893	3 015 955	2 899 938
25～29	5 951 370	3 037 520	2 913 850
30～34	6 363 470	3 244 513	3 118 957
35～39	7 228 540	3 676 249	3 552 291
40～44	8 260 105	4 203 382	4 056 723
45～49	9 679 218	4 915 362	4 763 856
50～54	8 569 317	4 328 140	4 241 177
55～59	7 809 254	3 913 473	3 895 781
60～64	7 352 566	3 638 915	3 713 651
65～69	8 170 011	3 969 678	4 200 333
70～74	9 139 735	4 313 957	4 825 778
75～79	7 031 238	3 131 812	3 899 426
80～84	5 382 047	2 223 391	3 158 656
85～89	3 731 031	1 320 742	2 410 289
90～94	1 806 431	497 812	1 308 619
95～99	499 145	93 166	405 979
100歳以上	80 154	9 788	70 366

資料：「令和2年国勢調査に関する不詳補完結果（参考表）」（総務省統計局）

特別区－指定都市・男女別人口（日本人人口）

(単位：人)

特別区－指定都市 (再掲)	総数	男	女
東京都の区部	9 261 707	4 543 915	4 717 792
札幌市	1 959 523	911 689	1 047 834
仙台市	1 083 190	524 458	558 732
さいたま市	1 297 097	640 115	656 982
千葉市	946 569	467 453	479 116
横浜市	3 673 900	1 816 951	1 856 949
川崎市	1 492 236	753 282	738 954
相模原市	707 177	353 091	354 086
新潟市	783 933	377 095	406 838
静岡市	682 533	332 451	350 082
浜松市	767 100	381 284	385 816
名古屋市	2 250 764	1 107 823	1 142 941
京都市	1 419 698	670 407	749 291
大阪市	2 614 348	1 260 619	1 353 729
堺市	811 270	386 336	424 934
神戸市	1 479 165	693 873	785 292
岡山市	711 041	341 544	369 497
広島市	1 181 129	570 075	611 054
北九州市	924 715	435 418	489 297
福岡市	1 573 721	740 527	833 194
熊本市	732 196	345 813	386 383

資料：「令和2年国勢調査に関する不詳補完結果（参考表）」（総務省統計局）

基準人口（平成27年モデル人口）

(単位：人)

年齢階級	基準人口	年齢階級	基準人口
0歳	978 000	50～54歳	8 451 000
1～4	4 048 000	55～59	8 793 000
5～9	5 369 000	60～64	9 135 000
10～14	5 711 000	65～69	9 246 000
15～19	6 053 000	70～74	7 892 000
20～24	6 396 000	75～79	6 306 000
25～29	6 738 000	80～84	4 720 000
30～34	7 081 000	85～89	3 134 000
35～39	7 423 000	90～94	1 548 000
40～44	7 766 000	95歳以上	423 000
45～49	8 108 000		
		総 数	125 319 000

注：年齢調整死亡率の算出では、基準人口（平成27年モデル人口）の「0歳」、「1～4歳」を分離せずに「0～4歳」として使用している。

基準人口（昭和60年モデル人口）

(単位：人)

年齢階級	基準人口	年齢階級	基準人口
0～4歳	8 180 000	50～54歳	7 616 000
5～9	8 338 000	55～59	6 581 000
10～14	8 497 000	60～64	5 546 000
15～19	8 655 000	65～69	4 511 000
20～24	8 814 000	70～74	3 476 000
25～29	8 972 000	75～79	2 441 000
30～34	9 130 000	80～84	1 406 000
35～39	9 289 000	85歳以上	784 000
40～44	9 400 000		
45～49	8 651 000	総 数	120 287 000

都道府県別・5歳階級別人口（日本人女性人口）

（単位：人）

	15～19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49
全 国	2 735 918	2 899 938	2 913 850	3 118 957	3 552 291	4 056 723	4 763 856
北海道	108 144	106 544	109 747	122 197	144 475	170 098	197 414
青森	25 466	20 947	22 231	26 230	32 431	37 877	43 220
岩手	25 687	20 592	22 472	25 940	31 527	36 535	39 821
宮城	53 439	56 019	53 708	60 146	70 198	77 634	83 839
秋田	17 803	14 032	15 278	18 852	23 613	28 264	30 945
山形	22 989	18 883	19 405	23 577	28 104	31 971	34 194
福島	39 282	33 164	36 405	42 076	48 260	54 536	59 831
茨城	63 481	59 229	56 948	64 971	77 069	88 420	103 543
栃木	42 684	38 083	38 752	45 650	53 105	61 362	69 838
群馬	43 640	39 149	37 910	41 708	49 214	59 067	71 103
埼玉	160 044	179 543	176 383	181 142	206 099	237 484	288 622
千葉	135 961	151 705	147 639	154 341	176 301	201 856	243 174
東京	262 473	395 137	444 401	434 815	462 323	497 166	564 055
神奈川	198 942	238 515	228 962	230 961	264 582	306 691	373 321
新潟	46 893	41 460	42 575	49 597	57 973	68 428	76 271
富山	21 807	19 339	19 558	21 647	25 511	31 269	39 234
石川	26 328	25 546	24 108	26 056	29 842	35 722	43 307
福井	16 851	14 525	15 141	17 363	19 896	23 015	26 779
山梨	18 841	17 113	15 662	17 253	20 046	23 619	28 079
長野	44 719	37 003	39 072	44 251	51 262	62 901	73 158
岐阜	45 785	41 478	38 321	42 272	49 950	59 248	72 342
静岡	77 033	68 318	71 688	82 783	95 694	110 130	132 129
愛知	170 250	184 296	183 776	190 970	210 931	239 306	289 793
三重	39 160	35 930	35 473	39 505	45 219	53 386	65 307
滋賀	34 371	33 474	30 688	35 021	40 442	47 323	53 652
京都	60 260	71 912	61 716	62 033	70 434	82 584	100 363
大阪	195 749	232 983	229 134	230 883	249 467	288 532	360 212
兵庫	123 582	127 336	119 380	130 563	151 666	177 434	218 144
奈良	31 460	31 086	27 107	29 953	34 994	41 432	51 672
和歌山	19 291	17 333	17 789	20 639	23 697	27 183	34 021
鳥取	12 217	10 471	10 803	12 662	15 089	17 089	18 767
島根	14 262	11 658	12 387	14 412	16 835	19 297	21 583
岡山	44 225	45 519	42 121	45 494	51 296	58 065	69 807
広島	62 436	60 700	60 552	66 787	76 120	88 857	107 235
山口	28 531	25 214	24 361	28 015	33 849	39 857	47 372
徳島	14 857	14 207	13 024	15 594	18 812	21 518	25 520
香川	20 503	17 803	18 551	21 596	25 585	30 561	35 493
愛媛	27 749	24 845	25 303	29 748	35 383	41 100	48 475
高知	14 275	12 258	12 139	14 469	17 839	20 820	24 698
福岡	118 260	129 145	127 440	136 761	157 475	174 273	190 934
佐賀	19 429	16 818	16 475	19 429	23 056	25 387	26 957
長崎	28 404	23 738	24 694	29 549	35 103	39 206	44 567
熊本	38 762	34 376	35 559	41 791	49 040	53 797	57 294
大分	23 586	20 742	21 330	25 128	29 957	34 793	38 564
宮崎	23 265	18 989	20 044	24 642	30 002	33 496	35 858
鹿児島	34 784	28 680	30 992	37 520	45 392	48 897	50 627
沖縄	37 958	34 101	36 646	41 965	47 133	49 237	52 722

資料：「令和2年国勢調査に関する不詳補充結果（参考表）」（総務省統計局）

注：合計特殊出生率の算出に用いた人口は、各歳別の日本人女性人口である。

年齢各歳別人口（日本人女性人口）

（単位：人）

年 齢	令和2年 (2020)	令和元年 (2019)	対前年増減
15歳	518 275	535 495	△ 17 220
16	539 021	542 766	△ 3 745
17	543 140	558 992	△ 15 852
18	563 366	566 776	△ 3 410
19	572 116	575 102	△ 2 986
20	574 028	574 380	△ 352
21	575 866	582 390	△ 6 524
22	584 132	581 821	2 311
23	583 377	574 894	8 483
24	582 535	583 687	△ 1 152
25	590 154	578 179	11 975
26	588 433	564 430	24 003
27	573 582	570 868	2 714
28	581 923	568 992	12 931
29	579 758	579 822	△ 64
30	590 511	595 378	△ 4 867
31	603 848	616 126	△ 12 278
32	624 870	635 777	△ 10 907
33	644 154	648 893	△ 4 739
34	655 574	678 645	△ 23 071
35	683 745	702 650	△ 18 905
36	708 002	711 623	△ 3 621
37	717 393	712 605	4 788
38	717 420	722 531	△ 5 111
39	725 731	755 166	△ 29 435
40	759 578	775 179	△ 15 601
41	778 267	808 308	△ 30 041
42	811 352	831 190	△ 19 838
43	833 519	872 100	△ 38 581
44	874 007	912 333	△ 38 326
45	912 333	962 119	△ 49 786
46	964 575	982 284	△ 17 709
47	984 860	960 857	24 003
48	964 651	936 420	28 231
49	937 437	906 967	30 470
15～49歳計	24 041 533	24 265 745	△ 224 212

資料：令和元年は「人口推計（各年10月1日現在）」（総務省統計局）

令和2年は「令和2年国勢調査に関する不詳補充結果

（参考表）」（総務省統計局）

(参 考) 年齢調整死亡率の基準人口について

1. 基準人口について

年齢調整死亡率は、年齢構成の異なる集団について死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率であり、公衆衛生分野における評価や目標設定をするうえでの重要な指標となっている。

厚生労働省では、人口動態統計における年齢調整死亡率の算出にあたっては、平成2年から昭和60年モデル人口（昭和60年の国勢調査人口を基に補正した人口）を使用しているが、その後25年以上が経過し、モデル人口が現実の人口構成とは異なっていた。

このことから、高齢化を反映した新しい基準人口が公衆衛生の実践面から求められるなか、「基準人口の改訂に向けた検討会」（有識者検討会）において議論が行われ、令和2年より平成27年モデル人口（平成27年の国勢調査人口を基に補正した人口）を使用することとした。

< 基準人口の改訂に向けた検討会 >

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_07161.html

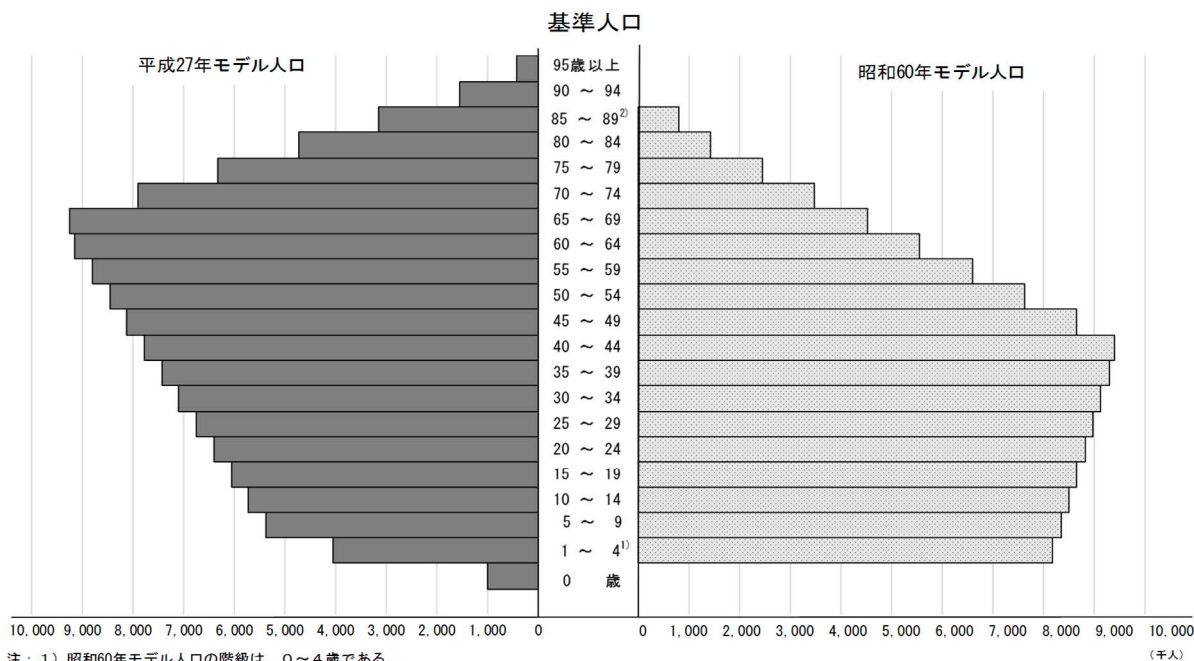
基準人口（平成27年モデル人口） (単位：人)

年齢階級	基準人口	年齢階級	基準人口
0歳	978 000	50～54歳	8 451 000
1～4	4 048 000	55～59	8 793 000
5～9	5 369 000	60～64	9 135 000
10～14	5 711 000	65～69	9 246 000
15～19	6 053 000	70～74	7 892 000
20～24	6 396 000	75～79	6 306 000
25～29	6 738 000	80～84	4 720 000
30～34	7 081 000	85～89	3 134 000
35～39	7 423 000	90～94	1 548 000
40～44	7 766 000	95歳以上	423 000
45～49	8 108 000		
		総 数	125 319 000

基準人口（昭和60年モデル人口） (単位：人)

年齢階級	基準人口	年齢階級	基準人口
0～4歳	8 180 000	50～54歳	7 616 000
5～9	8 338 000	55～59	6 581 000
10～14	8 497 000	60～64	5 546 000
15～19	8 655 000	65～69	4 511 000
20～24	8 814 000	70～74	3 476 000
25～29	8 972 000	75～79	2 441 000
30～34	9 130 000	80～84	1 406 000
35～39	9 289 000	85歳以上	784 000
40～44	9 400 000		
45～49	8 651 000	総 数	120 287 000

注：年齢調整死亡率の算出では、基準人口（平成27年モデル人口）の「0歳」、「1～4歳」を分離せずに「0～4歳」として使用している。



2. 平成 27 年モデル人口を用いた年齢調整死亡率の遡及について

過去との比較を可能とするため、年齢調整死亡率の基準人口を昭和 60 年モデル人口から平成 27 年モデル人口に変更し、以下のとおり遡及を行う。

<掲載場所>

政府統計の総合窓口 (e-Stat)

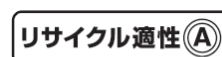
<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00450011&tstat=00000102897>

<遡及対象表>

統計表	
表 5. 2	年次別にみた性別死亡率及び年齢調整死亡率 (人口千対)
表 5. 14	死因 (死因年次推移分類) 別にみた性・年次別年齢調整死亡率 (人口 10 万対)
表 5. 26	悪性新生物による主な死因 (死因簡単分類) 別にみた性・年次別年齢調整死亡率 (人口 10 万対)
表 5. 27	脳血管疾患による主な死因 (死因簡単分類) 別にみた性・年次別死亡数・百分率・死亡率 (人口 10 万対) 及び年齢調整死亡率 (人口 10 万対)
表 5. 28	心疾患による主な死因 (死因簡単分類) 別にみた性・年次別死亡数・百分率・死亡率 (人口 10 万対) 及び年齢調整死亡率 (人口 10 万対)

<遡及期間及び公表時期>

- ・令和 2 年確定数：平成 17 年～令和元年 計 15 年分
- ・令和 3 年確定数 (令和 4 年 9 月公表予定)：昭和 25 年～平成 12 年 (5 年ごと) 計 11 年分



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。